

診調組 税-1-1
25.8.28

診調組 税-1-1(改)
25.6.21

医療機関等の設備投資に関する調査結果報告書

医療機関等の設備投資に関する調査結果報告書

目次

I.	調査の概要	
1.	目的	3
2.	調査対象期間	3
3.	調査項目	3
4.	調査対象及び対象客体	3
5.	調査票および固定資産台帳の回収率（施設別）	4
II.	集計結果	
1.	施設種類別にみた投資総額・投資件数について	6
2.	資産種類別にみた投資総額・投資件数について	8
3.	総収入、社会保険診療収入と投資総額の状況について	13
4.	年度別の総収入額（単年度）に対する投資総額の比率分布について	14
5.	耐用年数別にみた投資総額・投資件数について	19
6.	医療機器等の分類別の投資総額・投資件数について	24
7.	リース契約の状況について	29
8.	費用処理（建物・付属設備修繕）の状況について	31
9.	補助金の状況について	33
10.	建築単価の状況について	35

I. 調査の概要

1. 目的

病院、一般診療所及び歯科診療所並びに保険薬局における設備投資の状況を把握し、今後予定されている消費税引上げに対する社会保険診療報酬制度等における対応等に係る政策立案のため、必要な基礎資料を整備することを目的とする。

2. 調査対象期間

基本的に平成24年3月までに終了する直近の5事業年（度）を調査対象期間としたが、社会保険診療（調剤）収益額等のデータや、費用処理（建物・付属設備修繕）の状況については、平成24年3月までに終了する直近の3事業年（度）を調査対象期間としている。

3. 調査項目

- ・階級区分別の資産の取得価額
- ・資産の総取得価額
- ・資産種別ごとの資産の取得価額
- ・耐用年数ごとの資産の取得価額
- ・総収益額、医業収益額、社会保険診療（調剤）収益額
- ・医療機器等の分類ごとの資産の取得価額
- ・新築した建物の平米単価
- ・リース契約、賃貸契約により保有する資産のリース料、賃貸料総額
- ・固定資産台帳に計上されていない建物・付属設備修繕の契約金額
- ・補助金を利用して取得した資産の取得価額

4. 調査対象及び対象客体

社会保険による診療を行っている全国の病院、一般診療所及び歯科診療所、並びに保険調剤を行っている全国の保険薬局を対象とした。それぞれの施設から1,000施設を層化抽出法により調査対象として抽出した。

5. 調査票および固定資産台帳の回収率（施設別）

表A～Eのとおり。

（表 A） 病院の開設者別回答数

	依頼数	回答数	回答率	開設者別回答数							病床規模別回答数				
				計	国立	公立	公的	社会保険 関係	医療法人	個人	その他の 法人	計	300床 未満	300床以上 500床未満	500床 以上
固定資産台帳	1,000	142	14.2%	142	28	33	8	5	50	1	17	142	60	36	46
調査票		202	20.2%	202	31	46	16	9	75	1	24	202	94	47	61
（参考）調査票＋台帳		129	12.9%	129	28	31	8	5	41	0	16	129	54	31	44

（表 B） 一般診療所の回答数

	依頼数	回答数	回答率	開設者別回答数							
				計	国立	公立	公的	社会保険 関係	医療法人	個人	その他の 法人
固定資産台帳	1,000	109	10.9%	109	0	3	0	0	48	58	0
調査票		145	14.5%	145	0	5	0	0	66	74	0
（参考）調査票＋台帳		104	10.4%	104	0	2	0	0	46	56	0

（表 C） 歯科診療所の回答数

	依頼数	回答数	回答率	開設者別回答数							
				計	国立	公立	公的	社会保険 関係	医療法人	個人	その他の 法人
固定資産台帳	1,000	140	14.0%	140	0	1	0	0	23	114	2
調査票		180	18.0%	180	0	2	0	0	29	147	2
（参考）調査票＋台帳		135	13.5%	135	0	1	0	0	22	110	2

(表 D) 保険薬局の回答数

	依頼数	回答数	回答率	開設者別回答数								
				計	国立	公立	公的	社会保険 関係	医療法人	会社	個人	その他の 法人
固定資産台帳	1,000	139	13.9%	139	0	0	0	0	0	115	12	12
調査票		282	28.2%	282	0	0	0	0	1	231	30	20
(参考) 調査票+台帳		135	13.5%	135	0	0	0	0	0	112	12	11

(表 E) 参考：全体（全施設計）の回答数と回答率

	依頼数	回答数	回答率
固定資産台帳	4,000	530	13.3%
調査票		809	20.2%
(参考) 調査票+台帳		503	12.6%

II. 集計結果

(留意事項)

- ・集計表上の総額及び件数については、原則として対象期間中（5事業年（度）または3事業年（度））における投資額等及び件数（数量）の合計値である。（ただし、年度別の投資状況等を示す集計表については、この限りではない。）
- ・取得価額や総額については、消費税抜きの金額である。
- ・回答のあったデータのうち、消費税非課税となる資産（土地等）にかかるデータは集計から除外している。
- ・報告書の総投資額における合計数値と内訳数値は、四捨五入の関係で合致しない場合がある。

1. 施設種類別にみた投資総額・投資件数について

① 資産1件当たり取得価額別の状況

- ・資産1件当たり取得価額別の投資の状況をみると、病院では、件数ベースの構成比で全体の1%が、資産1件当たり取得価額（以下、「1件当たり」という。）1億円以上の資産に対する投資であり、総額ベースの構成比では全体の5割強を占める。
- ・これに対し、一般診療所、歯科診療所、保険薬局では、診療所及び歯科診療所の各1件を除き、ほぼ全てが1件当たり1億円未満の資産に対する投資である。

(表 1) 施設種類別・1件当たり取得価額別の投資総額・投資件数

資産1件当たり 取得価額	病院 (n=142)				一般診療所 (n=109)				歯科診療所 (n=140)				保険薬局 (n=139)			
	総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数	
	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)
30億以上	42,168,589	11.0%	6	0.0%												
25億以上30億未満	2,647,680	0.7%	1	0.0%												
20億以上25億未満	4,721,326	1.2%	2	0.0%												
15億以上20億未満	19,258,992	5.0%	11	0.0%												
10億以上15億未満	14,877,017	3.9%	12	0.0%												
5億以上10億未満	25,841,615	6.7%	38	0.1%												
1億以上5億未満	88,391,315	23.0%	439	0.6%	154,760	5.2%	1	0.1%	151,925	9.3%	1	0.1%				
1億未満	185,900,901	48.4%	69,140	99.3%	2,837,647	94.8%	1,461	99.9%	1,475,291	90.7%	985	99.9%	1,020,402	100.0%	725	100.0%
計	383,807,435	100.0%	69,649	100.0%	2,992,407	100.0%	1,462	100.0%	1,627,216	100.0%	986	100.0%	1,020,402	100.0%	725	100.0%

② 資産種類別の状況

- 資産種類別の状況を見ると、全ての施設に共通して、建物、器械備品に対する投資が多い。建物、器械備品を合計すると、総額ベース、件数ベースの構成比はいずれも全体の7～9割程度を占める。
- 一方で、車両に対する投資の傾向は施設間でやや異なり、総額ベースで、病院は0.1%であるのに対し、その他の施設では1～2割程度である。(表2)

(表2) 施設種類別・資産種類別の投資総額・投資件数

資産種類	病院 (n=142)				一般診療所 (n=109)				歯科診療所 (n=140)				保険薬局 (n=139)			
	総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数	
	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)
建物	138,212,247	36.0%	7,762	11.1%	1,069,095	35.7%	168	11.5%	421,345	25.9%	95	9.6%	408,380	40.0%	138	19.0%
構築物	6,147,192	1.6%	886	1.3%	172,788	5.8%	105	7.2%	149,406	9.2%	96	9.7%	38,868	3.8%	31	4.3%
機械備品	221,076,137	57.6%	59,505	85.4%	1,328,343	44.4%	950	65.0%	703,635	43.2%	612	62.1%	364,839	35.8%	392	54.1%
車両	507,214	0.1%	255	0.4%	297,548	9.9%	110	7.5%	291,086	17.9%	80	8.1%	144,292	14.1%	59	8.1%
ソフトウェア	12,853,739	3.3%	1,151	1.7%	61,386	2.1%	48	3.3%	28,905	1.8%	27	2.7%	51,430	5.0%	43	5.9%
その他	5,010,907	1.3%	90	0.1%	63,245	2.1%	81	5.5%	32,838	2.0%	76	7.7%	12,593	1.2%	62	8.6%
計	383,807,435	100.0%	69,649	100.0%	2,992,407	100.0%	1,462	100.0%	1,627,216	100.0%	986	100.0%	1,020,402	100.0%	725	100.0%

※「建物」には付属設備を、「器械備品」には医療用機器備品のほか装置機械および工具器具備品を、その他には建設仮勘定を含む。なお、土地の取得は消費税非課税であるため計上していない

2. 資産種類別にみた投資総額・投資件数について

① 病院

- ・ 病院について資産種類別の状況を見ると、建物と器械備品を合計した総額ベース、件数ベースの構成比が、いずれも全体の9割を占める。
- ・ また、建物、ソフトウェアについては、他の資産に比べ、1件当たり取得価額がより高額な資産への投資の構成比（総額ベース）が大きい。
- ・ 1件当たり1億円以上の資産にかかる投資総額について資産種類別にみると、**約5割強**が建物、4割強が器械備品（院内情報管理システム、リニアック、MRI等）となっている。（表3）

（表3）資産種類別の投資総額・投資件数（病院）

病院(全体) (n=142)

資産1件当たり取得価額	総計				建物				構築物				器械備品				車両				ソフトウェア				その他				
	総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		
	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	
30億以上	42,168,589	11.0%	6	0.0%	38,808,590	28.1%	5	0.1%					3,360,000	1.5%	1	0.0%													
25億以上30億未満	2,647,680	0.7%	1	0.0%									2,647,680	1.2%	1	0.0%													
20億以上25億未満	4,721,326	1.2%	2	0.0%									4,721,326	2.1%	2	0.0%													
15億以上20億未満	19,258,992	5.0%	11	0.0%	10,809,430	7.8%	6	0.1%					8,449,562	3.8%	5	0.0%													
10億以上15億未満	14,877,017	3.9%	12	0.0%	7,088,368	5.1%	6	0.1%	1,452,530	23.6%	1	0.1%	4,027,350	1.8%	3	0.0%					1,308,608	10.2%	1	0.1%	1,000,160	20.0%	1	1.1%	
5億以上10億未満	25,841,615	6.7%	38	0.1%	11,117,410	8.0%	17	0.2%					8,521,376	3.9%	13	0.0%					3,861,594	30.0%	5	0.4%	2,341,234	46.7%	3	3.3%	
1億以上5億未満	88,391,315	23.0%	439	0.6%	33,357,021	24.1%	168	2.2%	1,064,792	17.3%	7	0.8%	50,739,270	23.0%	246	0.4%					2,176,139	16.9%	12	1.0%	1,054,092	21.0%	6	6.7%	
1億未満	185,900,901	48.4%	69,140	99.3%	37,031,427	26.8%	7,560	97.4%	3,629,870	59.0%	878	99.1%	138,609,573	62.7%	59,234	99.5%	507,214	100.0%	255	100.0%	5,507,397	42.8%	1,133	98.4%	615,421	12.3%	80	88.9%	
計	383,807,435	100.0%	69,649	100.0%	138,212,247	100.0%	7,762	100.0%	6,147,192	100.0%	886	100.0%	221,076,137	100.0%	59,505	100.0%	507,214	100.0%	255	100.0%	12,853,739	100.0%	1,151	100.0%	5,010,907	100.0%	90	100.0%	
<資産種類間の構成比>																													
全体における構成比		100.0%		100.0%		36.0%		11.1%		1.6%		1.3%		57.6%		85.4%		0.1%		0.4%		3.3%		1.7%		1.3%		0.1%	
1件当たり1億円以上の資産における構成比	197,906,534	100.0%	509	100.0%	101,180,820	51.1%	202	39.7%	2,517,322	1.3%	8	1.6%	82,466,564	41.7%	271	53.2%					7,346,342	3.7%	18	3.5%	4,395,486	2.2%	10	2.0%	

① - i 病院（病床規模別）

- ・ 病床規模別の状況を見ると、いずれの病床規模においても、建物と器械備品に対する投資の合計が、総額ベース、件数ベースの構成比ともに、全体の9割を占めている。
- ・ 1件当たりの取得価額をみると、病床規模が大きくなるほど、より高額な資産への投資の構成比（総額ベース）が大きくなっており、建物、ソフトウェアについて、特にその傾向が大きい。（表3-i）

（表3-i）資産種類別の投資総額、投資件数（病院の病床規模別）

300床未満（n=60）

資産1件当たり取得価額	総計				建物				構築物				器械備品				車両				ソフトウェア				その他							
	総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数					
	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)				
30億以上																																
25億以上30億未満																																
20億以上25億未満																																
15億以上20億未満																																
10億以上15億未満																																
5億以上10億未満																																
1億以上5億未満	3,606,833	25.3%	20	0.4%	1,880,184	42.3%	10	1.2%					1,726,649	20.2%	10	0.2%									755,006	100.0%	227	100.0%	27,624	100.0%	12	100.0%
1億未満	10,655,541	74.7%	5,293	99.6%	2,563,515	57.7%	840	98.8%	346,057	100.0%	104	100.0%	6,818,962	79.8%	4,025	99.8%	144,377	100.0%	85	100.0%					755,006	100.0%	227	100.0%	27,624	100.0%	12	100.0%
計	14,262,374	100.0%	5,313	100.0%	4,443,698	100.0%	850	100.0%	346,057	100.0%	104	100.0%	8,545,611	100.0%	4,035	100.0%	144,377	100.0%	85	100.0%					755,006	100.0%	227	100.0%	27,624	100.0%	12	100.0%
<資産種類間の構成比> 全体における構成比		100.0%		100.0%		31.2%		16.0%																								
1件当たり1億円以上の資産における構成比	3,606,833	100.0%	20	100.0%	1,880,184	52.1%	10	50.0%					1,726,649	47.9%	10	50.0%																

300床以上500床未満（n=36）

資産1件当たり取得価額	総計				建物				構築物				器械備品				車両				ソフトウェア				その他						
	総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数				
	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)			
30億以上																															
25億以上30億未満																															
20億以上25億未満																															
15億以上20億未満																															
10億以上15億未満	2,198,232	5.7%	2	0.0%	2,198,232	21.6%	2	0.2%																							
5億以上10億未満	3,258,805	8.5%	6	0.1%	1,062,034	10.5%	2	0.2%					1,674,219	6.9%	3	0.0%					522,552	15.7%	1	0.3%							
1億以上5億未満	8,939,772	23.3%	47	0.4%	2,389,823	23.5%	15	1.2%					5,625,173	23.1%	26	0.3%					924,777	27.8%	6	1.5%							
1億未満	23,911,326	62.4%	11,268	99.5%	4,512,030	44.4%	1,191	98.4%	261,274	100.0%	160	100.0%	17,059,002	70.0%	9,452	99.7%	197,035	100.0%	74	100.0%	1,878,480	56.5%	381	98.2%	3,504	100.0%	10	100.0%			
計	38,308,135	100.0%	11,323	100.0%	10,162,118	100.0%	1,210	100.0%	261,274	100.0%	160	100.0%	24,358,394	100.0%	9,481	100.0%	197,035	100%	74	100.0%	3,325,809	100.0%	388	100.0%	3,504	100.0%	10	100.0%			
<資産種類間の構成比> 全体における構成比		100.0%		100.0%		26.5%		10.7%																							
1件当たり1億円以上の資産における構成比	14,396,809	100.0%	55	100.0%	5,650,088	39.2%	19	34.5%					7,299,392	50.7%	29	52.7%					1,447,329	10.1%	7	12.7%							

500床以上（n=46）

資産1件当たり取得価額	総計				建物				構築物				器械備品				車両				ソフトウェア				その他					
	総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数			
	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)		
30億以上	42,168,589	12.7%	6	0.0%	38,808,590	31.4%	5	0.1%					3,360,000	1.8%	1	0.0%														
25億以上30億未満	2,647,680	0.8%	1	0.0%					2,647,680	1.4%	1	0.0%																		
20億以上25億未満	4,721,326	1.4%	2	0.0%					4,721,326	2.5%	2	0.0%																		
15億以上20億未満	19,258,992	5.8%	11	0.0%	10,809,430	8.7%	6	0.1%					8,449,562	4.5%	5	0.0%														
10億以上15億未満	12,678,785	3.8%	10	0.0%	4,890,136	4.0%	4	0.1%	1,452,530	26.2%	1	0.2%	4,027,350	2.1%	3	0.0%					1,308,608	14.9%	1	0.2%	1,000,160	20.1%	1	1.5%		
5億以上10億未満	22,582,810	6.8%	32	0.1%	10,055,377	8.1%	15	0.3%					6,847,157	3.6%	10	0.0%					3,339,042	38.1%	4	0.7%	2,341,234	47.0%	3	4.4%		
1億以上5億未満	75,844,710	22.9%	372	0.7%	29,087,015	23.5%	143	2.5%	1,064,792	19.2%	7	1.1%	43,387,449	23.1%	210	0.5%					1,251,363	14.3%	6	1.1%	1,054,092	21.2%	6	8.8%		
1億未満	151,334,034	45.7%	52,579	99.2%	29,955,882	24.2%	5,529	97.0%	3,022,539	54.6%	614	98.7%	114,731,609	61.0%	45,757	99.5%	165,801	100.0%	96	100.0%	2,873,911	32.8%	525	97.9%	584,292	11.7%	58	85.3%		
計	331,236,926	100.0%	53,013	100.0%	123,606,430	100.0%	5,702	100.0%	5,539,861	100.0%	622	100.0%	188,172,132	100.0%	45,989	100.0%	165,801	100.0%	96	100.0%	8,772,924	100.0%	536	100.0%	4,979,778	100.0%	68	100.0%		
<資産種類間の構成比> 全体における構成比		100.0%		100.0%		37.3%		10.8%																						
1件当たり1億円以上の資産における構成比	179,902,892	100.0%	434	100.0%	93,650,548	52.1%	173	39.9%	2,517,322	1.4%	8	1.8%	73,440,523	40.8%	232	53.5%					5,899,013	3.3%	11	2.5%	4,395,486	2.4%	10	2.3%		

② 一般診療所

- ・ 一般診療所について資産種類別の状況をみると、建物と器械備品を合計した総額ベース、件数ベースの構成比が、いずれも全体の約8割を占める。
- ・ 建物については、他の資産に比べ、1件当たり取得価額がより高額な資産への投資が多い。
- ・ 病院と比較し、車両に対する投資の比率が大きく、総額ベースの構成比で、全体の1割を占める。
- ・ 1件当たり取得価額についてみると、1件当たり500万円以上の資産は、件数ベースで全体の約7%、総額ベースで全体の約5割強を占める。
- ・ 1件当たり500万円以上の資産にかかる投資総額について資産種類別にみると、5割強約6割が建物、約3割が器械備品となっている。(表4)

(表4) 資産種類別の投資総額、投資件数 (一般診療所)

一般診療所(全体) (n=109)

資産1件当たり取得価額	総計				建物				構築物				器械備品				車両				ソフトウェア				その他			
	総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数	
	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)
2,000万以上	900,735	30.1%	19	1.3%	697,139	65.2%	13	7.7%	23,330	13.5%	1	1.0%	158,465	11.9%	4	0.4%					21,800	35.5%	1	2.1%				
1,500万以上2,000万未満	183,891	6.1%	10	0.7%	93,171	8.7%	5	3.0%	19,860	11.5%	1	1.0%	55,764	4.2%	3	0.3%	15,095	5.1%	1	0.9%								
1,000万以上1,500万未満	158,777	5.3%	13	0.9%	50,053	4.7%	4	2.4%	12,600	7.3%	1	1.0%	61,505	4.6%	5	0.5%	34,620	11.6%	3	2.7%								
500万以上1,000万未満	377,561	12.6%	56	3.8%	42,489	4.0%	7	4.2%	40,660	23.5%	6	5.7%	209,403	15.8%	30	3.2%	73,326	24.6%	11	10.0%					11,683	18.5%	2	2.5%
500万未満	1,371,444	45.8%	1,364	93.3%	186,243	17.4%	139	82.7%	76,338	44.2%	96	91.4%	843,206	63.5%	908	95.6%	174,508	58.6%	95	86.4%	39,586	64.5%	47	97.9%	51,562	81.5%	79	97.5%
計	2,992,407	100.0%	1,462	100.0%	1,069,095	100.0%	168	100.0%	172,788	100.0%	105	100.0%	1,328,343	100.0%	950	100.0%	297,548	100.0%	110	100.0%	61,386	100.0%	48	100.0%	63,245	100.0%	81	100.0%
<資産種類間の構成比> 全体における構成比		100.0%		100.0%		35.7%		11.5%		5.8%		7.2%		44.4%		65.0%		9.9%		7.5%		2.1%		3.3%		2.1%		5.5%
1件当たり500万円以上の 資産における構成	1,620,964	100.0%	98	100.0%	882,852	54.5%	29	29.6%	96,450	6.0%	9	9.2%	485,137	29.9%	42	42.9%	123,041	7.6%	15	15.3%	21,800	1.3%	1	1.0%	11,683	0.7%	2	2.0%

③ 歯科診療所

- ・ 歯科診療所について資産種類別の状況をみると、建物と器械備品を合計した総額ベース、件数ベースの構成比が、いずれも全体の7割以上を占める。
- ・ 建物については、他の資産に比べ、1件当たり取得価額がより高額な資産への投資が多く、これは一般診療所と同様の傾向である。
- ・ 病院と比較し、車両に対する投資の比率が大きく、総額ベースの構成比で、全体の2割弱以上を占める。
- ・ 1件当たり取得価額についてみると、1件当たり500万円以上の資産は、件数ベースで全体の約6%、総額ベースで全体の約4割強を占める。
- ・ 1件当たり500万円以上の資産にかかる投資総額について資産種類別にみると、5割弱3割強が建物、2割強4割弱が器械備品、2割弱3割弱が車両となっている。(表5)

(表5) 資産種類別の投資総額・投資件数(歯科診療所)

歯科診療所(全体)(n=140)

資産1件当たり取得価額	総計				建物				構築物				器械備品				車両				ソフトウェア				その他			
	総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数	
	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)
2,000万以上	278,610	17.1%	6	0.6%	278,610	66.1%	6	6.3%																				
1,500万以上2,000万未満	84,916	5.2%	5	0.5%	17,790	4.2%	1	1.1%					67,126	9.5%	4	0.7%												
1,000万以上1,500万未満	55,069	3.4%	5	0.5%	12,832	3.0%	1	1.1%					10,715	1.5%	1	0.2%	31,522	10.8%	3	3.8%								
500万以上1,000万未満	289,005	17.8%	42	4.3%	34,902	8.3%	5	5.3%	51,592	34.5%	7	7.3%	97,224	13.8%	14	2.3%	105,286	36.2%	16	20.0%								
500万未満	919,617	56.5%	928	94.1%	77,211	18.3%	82	86.3%	97,814	65.5%	89	92.7%	528,570	75.1%	593	96.9%	154,278	53.0%	61	76.3%	28,905	100.0%	27	100.0%	32,838	100.0%	76	100.0%
計	1,627,216	100.0%	986	100.0%	421,345	100.0%	95	100.0%	149,406	100.0%	96	100.0%	703,635	100.0%	612	100.0%	291,086	100.0%	80	100.0%	28,905	100.0%	27	100.0%	32,838	100.0%	76	100.0%
<資産種類間の構成比>																												
全体における構成比		100.0%		100.0%		25.9%		9.6%		9.2%		9.7%		43.2%		62.1%		17.9%		8.1%		1.8%		2.7%		2.0%		7.7%
1件当たり500万円以上の資産における構成	707,600	100.0%	58	100.0%	344,135	48.6%	13	22.4%	51,592	7.3%	7	12.1%	175,065	24.7%	19	32.8%	136,808	19.3%	19	32.8%								

④ 保険薬局

- ・ 保険薬局について資産種類別の状況をみると、建物と器械備品を合計した総額ベース、件数ベースの構成比が、いずれも全体の7割以上を占める。
- ・ 建物については、他の資産に比べ、1件当たり取得価額がより高額な資産への投資が多く、これは他施設と同様の傾向である。
- ・ 病院と比較し、車両に対する投資の比率が大きく、金額ベースの構成比で、全体の1割以上を占める。
- ・ 1件当たり取得価額についてみると、1件当たり500万円以上の資産は、件数ベースで全体の約5%、総額ベースで全体の約4割を占める。
- ・ 1件当たり500万円以上の資産にかかる投資総額について資産種類別にみると、7割弱が建物、2割強が器械備品となっている。(表6)

(表6) 資産種類別の投資総額、投資件数 (保険薬局)

保険薬局(全体) (n=139)

資産1件当たり取得価額	総計				建物				構築物				器械備品				車両				ソフトウェア				その他			
	総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数	
	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)
2,000万以上	99,844	9.8%	2	0.3%	99,844	24.4%	2	1.4%																				
1,500万以上2,000万未満	15,715	1.5%	1	0.1%	15,715	3.8%	1	0.7%																				
1,000万以上1,500万未満	109,587	10.7%	9	1.2%	72,975	17.9%	6	4.3%	10,065	2.6%	1	3.2%	26,547	7.3%	2	0.5%												
500万以上1,000万未満	192,287	18.8%	26	3.6%	85,442	20.9%	11	8.0%	9,461	2.4%	1	3.2%	66,284	18.2%	9	2.3%	31,099	21.6%	5	8.5%								
500万未満	602,971	59.1%	687	94.8%	134,404	32.9%	118	85.5%	19,341	5.0%	29	93.5%	272,008	74.6%	381	97.2%	113,193	78.4%	54	91.5%	51,430	100.0%	43	100.0%	12,593	100.0%	62	100.0%
計	1,020,402	100.0%	725	100.0%	408,380	100.0%	138	100.0%	38,868	100%	31	100.0%	364,839	100.0%	392	100.0%	144,292	100.0%	59	100.0%	51,430	100.0%	43	100.0%	12,593	100.0%	62	100.0%
<資産種類間の構成比>																												
全体における構成比		100.0%		100.0%		40.0%		19.0%		3.8%		4.3%		35.8%		54.1%		14.1%		8.1%		5.0%		5.9%		1.2%		8.6%
1件当たり500万円以上の資産における構成	417,433	100.0%	38	100.0%	273,976	65.6%	20	52.6%	19,526	4.7%	2	5.3%	92,831	22.2%	11	28.9%	31,099	7.5%	5	13.2%								

3. 総収入、社会保険診療収入と投資総額の状況について

① 総収入に対する社会保険診療収入の割合

- 各年度について、概ね総収入の **7～9割8割**程度が社会保険診療収入となっている。(表7)

② 投資総額

- 各施設の投資総額は、年度間の変動が大きくなっている。(表7)

③ 総収入に対する投資総額の比率

- 病院は、他施設に比べ、全ての年度において、総収入に対する投資総額の比率が最も高い。またその比率は、総計で概ね総収入の1割**弱前後**で推移している。
- 保険薬局は、全ての年度において、投資総額の比率が最も低く、**その比率は1～2%前後**で推移している。
- いずれの施設種類についても、年度間の投資総額の比率の変動が大きくなっている。(表7)

(表7) 年度別の総収入、社会保険診療収入と投資総額 (全施設)

施設別(全体比較)

	平成21年度						平成22年度						平成23年度					
	総収入 (A)	保険診療収入 (B)	構成比 B÷A	投資総額 (C)	比率 C÷A	(客体数)	総収入 (A)	保険診療収入 (B)	構成比 B÷A	投資総額 (C)	比率 C÷A	(客体数)	総収入 (A)	保険診療収入 (B)	構成比 B÷A	投資総額 (C)	比率 C÷A	(客体数)
病院	(千円) 935,402,712	(千円) 775,801,421	(%) 82.9%	(千円) 62,939,114	(%) 6.7%	117	987,198,562	823,412,011	83.4%	(千円) 92,207,116	(%) 9.3%	117	1,010,265,276	846,097,466	83.8%	(千円) 91,377,340	(%) 9.0%	117
一般診療所	11,608,576	9,708,276	83.6%	554,563	4.8%	90	12,076,375	10,062,936	83.3%	465,833	3.9%	90	12,288,780	10,222,834	83.2%	202,357	1.6%	90
歯科診療所	6,202,082	4,482,050	72.3%	291,638	4.7%	118	6,413,078	4,597,070	71.7%	179,035	2.8%	118	6,357,589	4,533,876	71.3%	189,226	3.0%	118
保険薬局	19,451,228	16,034,322	82.4%	206,167	1.1%	114	18,802,643	16,520,434	87.9%	128,018	0.7%	114	19,255,100	16,836,180	87.4%	85,802	0.4%	114
全体	972,664,598	806,026,069	82.9%	63,991,482	6.6%	439	1,024,490,658	854,592,450	83.4%	92,980,002	9.1%	439	1,048,166,745	877,690,356	83.7%	91,854,725	8.8%	439

※上表では、固定資産台帳及び調査票の回答があった施設のうち、平成21～23年度まで全ての年度における総収益及び社会保険診療収益について有効な回答のあった施設のみ集計対象としている。

固定資産台帳を提出した全ての施設の投資総額

	平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	投資総額 (千円)	(客体数)	投資総額 (千円)	(客体数)	投資総額 (千円)	(客体数)
病院	65,323,716	142	100,439,800	142	96,738,315	142
一般診療所	703,744	109	771,528	109	477,798	109
歯科診療所	310,781	140	243,014	140	368,649	140
保険薬局	223,073	139	217,838	139	251,728	139
全体	66,561,313	530	101,672,180	530	97,836,490	530

4. 年度別の総収入額（単年度）に対する投資総額の比率分布について

① 年度別の傾向（全施設）

- ・ 総収入に対する投資総額の比率の状況を施設ごとにみると、各年度を通じ投資総額比率が2%未満の施設が最も多く、施設数ベースの構成比で、各年度とも全体の約7割を占める。
- ・ 他方、投資総額比率の高い施設における投資額の総額について、全施設の総収入額に対する比率をみると、例えば投資総額比率20%以上の施設については、**1.72.0%**（21年度）→**4.35.3%**（22年度）→**3.94.1%**（23年度）、また投資総額比率10%以上の施設については、**3.84.4%**→**6.78.1%**→**5.86.0%**となっているなど、年度ごとの変動が大きくなっている。（表8）

（表8）年度別の投資総額比率（全施設）

全施設

		平成21年(度)					平成22年(度)					平成23年(度)					
		施設数	構成比	投資総額(A)	総収入(B)	比率(A÷B)	施設数	構成比	投資総額(A)	総収入(B)	比率(A÷B)	施設数	構成比	投資総額(A)	総収入(B)	比率(A÷B)	
投資 額 比 率			(%)	(千円)	千円	(%)		(%)	(千円)	千円	(%)		(%)	(千円)	千円	(%)	
		20%以上	15	3.3%	17,766,769		1.7%	21	4.6%	47,669,621		4.3%	13	2.9%	44,546,374		3.9%
		18%以上20%未満	1	0.2%	18,572		0.0%	2	0.4%	1,576,827		0.1%	2	0.4%	5,066,778		0.4%
		16%以上18%未満	4	0.9%	4,555,352		0.4%	3	0.7%	7,823,706		0.7%	1	0.2%	504,392		0.0%
		14%以上16%未満	7	1.5%	4,735,420		0.5%	4	0.9%	4,331,685		0.4%	4	0.9%	5,874,978		0.5%
		12%以上14%未満	9	2.0%	4,551,284		0.4%	4	0.9%	4,469,604		0.4%	7	1.5%	6,020,158		0.5%
		10%以上12%未満	11	2.4%	8,859,596		0.8%	10	2.2%	8,249,300		0.7%	6	1.3%	3,396,852		0.3%
		8%以上10%未満	12	2.7%	9,543,026		0.9%	6	1.3%	3,460,085		0.3%	9	2.0%	4,357,069		0.4%
		6%以上8%未満	16	3.5%	2,319,337		0.2%	15	3.3%	2,839,372		0.3%	19	4.2%	9,492,446		0.8%
		4%以上6%未満	21	4.6%	3,370,592		0.3%	31	6.9%	5,875,145		0.5%	20	4.4%	7,717,072		0.7%
		2%以上4%未満	58	12.8%	7,871,967		0.7%	45	10.0%	7,719,971		0.7%	44	9.7%	6,091,084		0.5%
	2%未満	298	65.9%	1,873,947		0.2%	311	68.8%	2,607,445		0.2%	327	72.3%	2,880,422		0.3%	
	合計	452	100.0%	65,465,862	1,051,934,619	6.2%	452	100.0%	96,622,761	1,108,808,522	8.7%	452	100.0%	95,947,625	1,134,792,127	8.5%	

※上表では、固定資産台帳及び調査票の回答があった施設のうち、平成21～23年度まで全ての年度における総収益について有効な回答のあった施設のみ集計対象としている。

② 年度別の傾向（病院）

- ・ 病院の状況を見ると、各年度を通じて投資額比率が2%未満の施設が最も多く、施設数ベースの構成比で約5割を占める。
- ・ 他方、投資額比率の高い施設における投資額の総額について、全施設の総収入額に対する比率をみると、例えば投資額比率20%以上の病院については、**1.72.0%**（21年度）→**4.45.4%**（22年度）→**4.14.2%**（23年度）、また投資額比率10%以上の病院については、**3.94.5%**→**6.98.2%**→**5.96.1%**となっているなど、年度ごとの変動が大きくなっている。（表9）

（表9）年度別の投資額比率（病院）

病院

		平成21年(度)				平成22年(度)					平成23年(度)						
		施設数	構成比	投資総額(A)	総収入(B)	比率(A÷B)	施設数	構成比	投資総額(A)	総収入(B)	比率(A÷B)	施設数	構成比	投資総額(A)	総収入(B)	比率(A÷B)	
投資額比率	20%以上	4	(%) 3.2%	(千円) 17,300,100	千円	(%) 1.7%	6	(%) 4.8%	(千円) 47,407,715	千円	(%) 4.4%	7	(%) 5.6%	(千円) 44,463,165	千円	(%) 4.1%	
	18%以上20%未満						1	0.8%	1,560,610		0.1%	1	0.8%	5,039,008		0.5%	
	16%以上18%未満	2	1.6%	4,547,361		0.4%	2	1.6%	7,805,982		0.7%	1	0.8%	504,392		0.0%	
	14%以上16%未満	2	1.6%	4,694,392		0.5%	1	0.8%	4,305,712		0.4%	3	2.4%	5,866,367		0.5%	
	12%以上14%未満	3	2.4%	4,457,328		0.4%	2	1.6%	4,459,474		0.4%	2	1.6%	5,996,161		0.5%	
	10%以上12%未満	3	2.4%	8,805,725		0.9%	6	4.8%	8,225,833		0.8%	3	2.4%	3,372,751		0.3%	
	8%以上10%未満	7	5.6%	9,500,656		0.9%	3	2.4%	3,438,588		0.3%	4	3.2%	4,319,276		0.4%	
	6%以上8%未満	5	4.0%	2,259,522		0.2%	2	1.6%	2,714,093		0.3%	9	7.1%	9,436,382		0.9%	
	4%以上6%未満	6	4.8%	3,292,223		0.3%	12	9.5%	5,767,225		0.5%	11	8.7%	7,670,358		0.7%	
	2%以上4%未満	25	19.8%	7,768,841		0.8%	23	18.3%	7,626,863		0.7%	22	17.5%	6,030,284		0.5%	
	2%未満	69	54.8%	1,781,640		0.2%	68	54.0%	2,534,352		0.2%	63	50.0%	2,771,248		0.3%	
合計	126	100.0%	64,407,788	1,014,554,096	6.3%	126	100.0%	95,846,447	1,071,410,152	8.9%	126	100.0%	95,469,390	1,096,772,414	8.7%		
施設ごとの投資額比率の単純平均					3.9%	施設ごとの投資額比率の標準偏差					6.0%	施設ごとの投資額比率の標準偏差					6.1%
					6.1%						16.7%						13.9%

※上表では、固定資産台帳及び調査票の回答があった施設のうち、平成21～23年度まで全ての年度における総収益について有効な回答のあった施設のみ集計対象としている。

③ 年度別の傾向（一般診療所）

- 一般診療所の状況を見ると、病院の傾向と同様、各年度を通じて投資額比率が2%未満の施設が最も多く、施設数ベースの構成比で 6~8割程度 55.0~72.5% で推移している。
- 他方、投資額比率の高い施設における投資額の総額について、全施設の総収入額に対する比率をみると、例えば投資額比率20%以上の一般診療所については、2.94.0%（21年度）→1.74.2%（22年度）→0.00.2%（23年度）、また投資額比率10%以上の一般診療所については、3.24.4%→1.94.6%→0.31.1%となっているなど、年度ごとの変動が大きくなっている。（表10）

（表10）年度別の投資額比率（一般診療所）

		平成21年(度)					平成22年(度)					平成23年(度)				
		施設数	構成比	投資総額(A)	総収入(B)	比率(A÷B)	施設数	構成比	投資総額(A)	総収入(B)	比率(A÷B)	施設数	構成比	投資総額(A)	総収入(B)	比率(A÷B)
投資額比率	20%以上	5	(%) 5.5%	(千円) 337,283	千円	(%) 2.9%	7	(%) 7.7%	(千円) 206,040	千円	(%) 1.7%		(%)	(千円)	千円	(%)
	18%以上20%未満											1	1.1%	27,770		0.2%
	16%以上18%未満															
	14%以上16%未満	1	1.1%	774		0.0%	1	1.1%	14,220		0.1%					
	12%以上14%未満	1	1.1%	28,369		0.2%						1	1.1%	3,662		0.0%
	10%以上12%未満	2	2.2%	10,387		0.1%	2	2.2%	13,056		0.1%	1	1.1%	4,170		0.0%
	8%以上10%未満	1	1.1%	6,483		0.1%	2	2.2%	17,755		0.1%	3	3.3%	34,012		0.3%
	6%以上8%未満	4	4.4%	33,757		0.3%	6	6.6%	81,152		0.7%	4	4.4%	37,258		0.3%
	4%以上6%未満	4	4.4%	30,844		0.3%	9	9.9%	62,919		0.5%	5	5.5%	33,201		0.3%
	2%以上4%未満	16	17.6%	60,800		0.5%	13	14.3%	43,065		0.4%	6	6.6%	17,890		0.1%
	2%未満	57	62.6%	47,021		0.4%	51	56.0%	27,625		0.2%	70	76.9%	44,393		0.4%
	合計	91	100.0%	555,719	11,638,569	4.8%	91	100.0%	465,833	12,100,970	3.8%	91	100.0%	202,357	12,310,419	1.6%
施設ごとの投資額比率の単純平均					47.8%	施設ごとの投資額比率の標準偏差					12.5%				1.7%	3.3%

※上表では、固定資産台帳及び調査票の回答があった施設のうち、平成21~23年度まで全ての年度における総収益について有効な回答のあった施設のみ集計対象としている。

④ 年度別の傾向（歯科診療所）

- ・ 歯科診療所の状況をみると、病院、一般診療所の傾向と同様、各年度を通じて投資額比率が2%未満の施設が最も多く、施設数ベースの構成比で6～7割程度を占める。
- ・ 他方、投資額比率の高い施設における投資額の総額について、全施設の総収入額に対する比率をみると、例えば投資額比率20%以上の歯科診療所については、1.91.0%（21年度）→0.72.1%（22年度）→1.31.6%（23年度）、また投資額比率10%以上の歯科診療所については、3.12.1%→1.74.8%→2.02.7%となっているなど、年度ごとの変動が大きくなっている。（表11）

（表11）年度別の投資額比率（歯科診療所）

歯科診療所		平成21年(度)					平成22年(度)					平成23年(度)					
		施設数	構成比	投資総額(A)	総収入(B)	比率(A÷B)	施設数	構成比	投資総額(A)	総収入(B)	比率(A÷B)	施設数	構成比	投資総額(A)	総収入(B)	比率(A÷B)	
投資額比率	20%以上	5	4.1%	120,949		1.9%	7	5.8%	47,036		0.7%	6	5.0%	83,208		1.3%	
	18%以上20%未満	1	0.8%	18,572		0.3%	1	0.8%	16,216		0.2%						
	16%以上18%未満	2	1.7%	7,991		0.1%	1	0.8%	17,724		0.3%						
	14%以上16%未満	3	2.5%	18,668		0.3%	2	1.7%	11,753		0.2%	1	0.8%	8,611		0.1%	
	12%以上14%未満	2	1.7%	15,598		0.2%	2	1.7%	10,129		0.2%	4	3.3%	20,335		0.3%	
	10%以上12%未満	3	2.5%	10,215		0.2%	2	1.7%	10,411		0.2%	2	1.7%	19,931		0.3%	
	8%以上10%未満	4	3.3%	35,887		0.6%						2	1.7%	3,781		0.1%	
	6%以上8%未満	6	5.0%	17,678		0.3%	4	3.3%	24,900		0.4%	5	4.1%	17,515		0.3%	
	4%以上6%未満	8	6.6%	24,910		0.4%	6	5.0%	15,586		0.2%	3	2.5%	11,614		0.2%	
	2%以上4%未満	10	8.3%	18,310		0.3%	7	5.8%	19,384		0.3%	8	6.6%	13,997		0.2%	
	2%未満	77	63.6%	7,410		0.1%	89	73.6%	9,324		0.1%	90	74.4%	11,083		0.2%	
	合計	121	100.0%	296,188	6,290,725	4.7%	121	100.0%	182,464	6,494,757	2.8%	121	100.0%	190,076	6,454,193	2.9%	
施設ごとの投資額比率の単純平均						6.0%						4.0%					
施設ごとの投資額比率の標準偏差						21.5%						10.2%					

※上表では、固定資産台帳及び調査票の回答があった施設のうち、平成21～23年度まで全ての年度における総収益について有効な回答のあった施設のみ集計対象としている。

⑤ 年度別の傾向（保険薬局）

- ・ 保険薬局の状況をみると、他施設の傾向と同様、各年度を通じて投資額比率が2%未満の施設が最も多く、施設数ベースの構成比で8~9割程度を占める。
- ・ 他方、投資額比率の高い施設における投資額の総額について、全施設の総収入額に対する比率をみると、例えば投資額比率20%以上の保険薬局については、0.00.1%（21年度）→0.00.2%（22年度）→0.01.2%（23年度）であるが、また投資額比率10%以上の保険薬局については、0.60.7%→0.00.2%→0.01.3%となっており、年度ごとの変動が大きくなっている。（表12）

（表12） 年度別の投資額比率（保険薬局）

保険薬局		平成21年(度)					平成22年(度)					平成23年(度)					
		施設数	構成比	投資総額(A)	総収入(B)	比率(A÷B)	施設数	構成比	投資総額(A)	総収入(B)	比率(A÷B)	施設数	構成比	投資総額(A)	総収入(B)	比率(A÷B)	
投資額比率	20%以上	1	(%) 0.9%	(千円) 8,437	千円	(%) 0.0%	1	(%) 0.9%	(千円) 8,830	千円	(%) 0.0%		(%)	(千円)	千円	(%)	
	18%以上20%未満																
	16%以上18%未満																
	14%以上16%未満	1	0.9%	21,585		0.1%											
	12%以上14%未満	3	2.6%	49,989		0.3%											
	10%以上12%未満	3	2.6%	33,269		0.2%											
	8%以上10%未満						1	0.9%	3,743		0.0%						
	6%以上8%未満	1	0.9%	8,380		0.0%	3	2.6%	19,228		0.1%	1	0.9%	1,290		0.0%	
	4%以上6%未満	3	2.6%	22,614		0.1%	4	3.5%	29,415		0.2%	1	0.9%	1,900		0.0%	
	2%以上4%未満	7	6.1%	24,016		0.1%	2	1.8%	30,659		0.2%	8	7.0%	28,914		0.2%	
	2%未満	95	83.3%	37,877		0.2%	103	90.4%	36,143		0.2%	104	91.2%	53,697		0.3%	
合計	114	100.0%	206,167	19,451,228	1.1%	114	100.0%	128,018	18,802,643	0.7%	114	100.0%	85,802	19,255,100	0.4%		
施設ごとの投資額比率の単純平均					1.9%	施設ごとの投資額比率の標準偏差					0.8%						0.4%
					6.6%						2.5%						1.1%

※上表では、固定資産台帳及び調査票の回答があった施設のうち、平成21~23年度まで全ての年度における総収益について有効な回答があった施設のみ集計対象としている。

5. 耐用年数別にみた投資総額・投資件数について

① 病院

- ・ 総額ベースの構成比では、耐用年数6～9年の資産への投資が最も多く、5年以下を含めると耐用年数9年以下の資産への投資が全体の6割を超えている。
- ・ 件数ベースの構成比では、耐用年数5年以下の資産への投資が全体の約半数あり、6年から9年以下を含めると、全体の8割以上が耐用年数9年以下の資産への投資となっている。
- ・ 1件当たり取得価額と耐用年数に明確な関連性は見られず、耐用年数5年以下であっても1件あたり30億円以上の投資がある一方、1件あたり1億円未満であっても40年以上の耐用年数となる投資も見られる。(表13)

(表13) 耐用年数別の投資総額・投資件数(病院)

病院(全体) (n=142)

資産1件当たり取得価額	総計				40年以上				39～30年				29～20年				19～10年				9～6年				5年以下			
	総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数	
	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)
30億以上	42,168,589	12.4%	6	0.0%	3,702,398	35.2%	1	0.2%	35,106,192	53.1%	4	0.6%													3,360,000	3.6%	1	0.0%
25億以上30億未満	2,647,680	0.8%	1	0.0%													2,647,680	2.3%	1	0.0%								
20億以上25億未満	4,721,326	1.4%	2	0.0%													2,497,233	2.2%	1	0.0%	2,224,093	2.4%	1	0.0%				
15億以上20億未満	15,931,749	4.7%	9	0.0%					10,809,430	16.4%	6	0.9%													5,122,319	5.4%	3	0.0%
10億以上15億未満	13,876,857	4.1%	11	0.0%	1,308,608	12.5%	1	0.2%	6,074,279	9.2%	5	0.8%					2,466,620	4.6%	2	0.0%	1,428,000	1.3%	1	0.0%	2,599,350	2.8%	2	0.0%
5億以上10億未満	21,679,229	6.4%	32	0.1%	1,264,536	12.0%	2	0.4%	2,548,466	3.9%	4	0.6%					5,671,372	10.6%	8	0.1%	3,843,415	3.4%	7	0.0%	8,351,440	8.9%	11	0.0%
1億以上5億未満	76,506,358	22.5%	378	0.7%	2,334,089	22.2%	10	2.0%	7,685,816	11.6%	38	6.0%	1,165,436	42.1%	6	3.2%	17,424,131	32.7%	90	1.2%	33,487,230	29.7%	164	0.8%	14,409,656	15.3%	70	0.3%
1億未満	162,125,710	47.7%	55,889	99.2%	1,898,152	18.1%	498	97.3%	3,839,033	5.8%	578	91.0%	1,605,784	57.9%	181	96.8%	27,743,009	52.0%	7,714	98.7%	68,992,331	61.1%	19,426	99.1%	58,047,403	61.7%	27,492	99.7%
計	339,657,498	100.0%	56,328	100.0%	10,507,782	100.0%	512	100.0%	66,063,216	100.0%	635	100.0%	2,771,220	100.0%	187	100.0%	53,305,131	100.0%	7,814	100.0%	112,895,889	100.0%	19,600	100.0%	94,114,260	100.0%	27,580	100.0%
<資産種類間の構成比>																												
全体における構成比		100.0%		100.0%		3.1%		0.9%		19.4%		1.1%		0.8%		0.3%		15.7%		13.9%		33.2%		34.8%		27.7%		49.0%
1件当たり1億円以上の資産における構成比	177,531,788	100.0%	439	100.0%	8,609,631	4.8%	14	3.2%	62,224,183	35.0%	57	13.0%	1,165,436	0.7%	6	1.4%	25,562,122	14.4%	100	22.8%	43,903,559	24.7%	174	39.6%	36,066,857	20.3%	88	20.0%

※上表記は、直近5事業年(度)中に取得した固定資産のうち、償却率が判明しないもの、適用している償却率が合理的でないもの、および無形固定資産等の非減価償却資産を除いたデータとなっている。

① - i 病院（病床規模別）

- ・ 病床規模別の状況を見ると、いずれの病床規模においても、耐用年数9年以下（5年以下含む）の資産への投資の構成比は、総額ベースで全体の6割以上、件数ベースで8割以上を占める。
- ・ 1件当たりの取得価額をみると、病床規模が大きくなるほど、より高額な資産への投資が多くなっており、耐用年数の区分によらず、全体的にその傾向がみられる。（表13-i）

（表13-i）耐用年数別の投資総額・投資件数（病院の病床規模別）

300床未満（n=60）

資産1件当たり取得価額	総計				40年以上				39～30年				29～20年				19～10年				9～6年				5年以下			
	総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数	
	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)
30億以上																												
25億以上30億未満																												
20億以上25億未満																												
15億以上20億未満																												
10億以上15億未満																												
5億以上10億未満																												
1億以上5億未満	3,103,434	24.1%	17	0.3%					520,746	60.2%	2	3.7%					1,222,137	34.3%	7	0.7%	1,032,029	20.9%	6	0.3%	328,523	10.4%	2	0.1%
1億未満	9,751,192	75.9%	5,082	99.7%	47,016	100.0%	4	100.0%	344,939	39.8%	52	96.3%	295,691	100.0%	33	100.0%	2,339,256	65.7%	927	99.3%	3,906,467	79.1%	2,071	99.7%	2,817,824	89.6%	1,995	99.9%
計	12,854,627	100.0%	5,099	100.0%	47,016	100.0%	4	100.0%	865,685	100.0%	54	100.0%	295,691	100.0%	33	100.0%	3,561,392	100.0%	934	100.0%	4,938,495	100.0%	2,077	100.0%	3,146,347	100.0%	1,997	100.0%
<資産種類間の構成比> 全体における構成比		100.0%		100.0%		0.4%		0.1%		6.7%		1.1%		2.3%		0.6%		27.7%		18.3%		38.4%		40.7%		24.5%		39.2%
1件当たり1億円以上の 資産における構成比	3,103,434	100.0%	17	100.0%					520,746	16.8%	2	11.8%					1,222,137	39.4%	7	41.2%	1,032,029	33.3%	6	35.3%	328,523	10.6%	2	11.8%

300床以上500床未満（n=36）

資産1件当たり取得価額	総計				40年以上				39～30年				29～20年				19～10年				9～6年				5年以下			
	総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数	
	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)
30億以上																												
25億以上30億未満																												
20億以上25億未満																												
15億以上20億未満																												
10億以上15億未満	2,198,232	7.0%	2	0.0%					2,198,232	51.8%	2	2.7%																
5億以上10億未満	2,174,653	6.9%	4	0.0%																	1,073,806	9.1%	2	0.1%	1,100,847	9.9%	2	0.0%
1億以上5億未満	7,328,500	23.2%	39	0.4%					1,503,270	35.5%	9	12.0%	312,353	56.1%	2	9.1%	685,200	18.2%	4	0.4%	2,393,259	20.2%	12	0.4%	2,434,418	21.9%	12	0.2%
1億未満	19,869,034	62.9%	9,195	99.5%	16,971	100.0%	13	100.0%	538,605	12.7%	64	85.3%	244,658	43.9%	20	90.9%	3,073,656	81.8%	920	99.6%	8,394,651	70.8%	2,858	99.5%	7,600,493	68.3%	5,320	99.7%
計	31,570,420	100.0%	9,240	100.0%	16,971	100.0%	13	100.0%	4,240,107	100.0%	75	100.0%	557,011	100.0%	22	100.0%	3,758,857	100.0%	924	100.0%	11,861,717	100.0%	2,872	100.0%	11,135,757	100.0%	5,334	100.0%
<資産種類間の構成比> 全体における構成比		100.0%		100.0%		0.1%		0.1%		13.4%		0.8%		1.8%		0.2%		11.9%		10.0%		37.6%		31.1%		35.3%		57.7%
1件当たり1億円以上の 資産における構成比	11,701,385	100.0%	45	100.0%					3,701,502	31.6%	11	24.4%	312,353	2.7%	2	4.4%	685,200	5.9%	4	8.9%	3,467,065	29.6%	14	31.1%	3,535,265	30.2%	14	31.1%

500床以上（n=46）

資産1件当たり取得価額	総計				40年以上				39～30年				29～20年				19～10年				9～6年				5年以下			
	総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数	
	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)
30億以上	42,168,589	14.3%	6	0.0%	3,702,398	35.5%	1	0.2%	35,106,192	57.6%	4	0.8%													3,360,000	4.2%	1	0.0%
25億以上30億未満	2,647,680	0.9%	1	0.0%																	2,647,680	2.8%	1	0.0%				
20億以上25億未満	4,721,326	1.6%	2	0.0%																	2,497,233	2.6%	1	0.0%				
15億以上20億未満	15,931,749	5.4%	9	0.0%					10,809,430	17.7%	6	1.2%													5,122,319	6.4%	3	0.0%
10億以上15億未満	11,678,625	4.0%	9	0.0%	1,308,608	12.5%	1	0.2%	3,876,047	6.4%	3	0.6%					2,466,620	5.4%	2	0.0%	1,428,000	1.5%	1	0.0%	2,599,350	3.3%	2	0.0%
5億以上10億未満	19,504,576	6.6%	28	0.1%	1,264,536	12.1%	2	0.4%	2,548,466	4.2%	4	0.8%					5,671,372	12.3%	8	0.1%	2,769,609	2.9%	5	0.0%	7,250,593	9.1%	9	0.0%
1億以上5億未満	66,074,423	22.4%	322	0.8%	2,334,089	22.3%	10	2.0%	5,661,800	9.3%	27	5.3%	853,083	44.5%	4	3.0%	15,516,794	33.7%	79	1.3%	30,061,942	31.3%	146	1.0%	11,646,715	14.6%	56	0.3%
1億未満	132,505,484	44.9%	41,612	99.1%	1,834,164	17.6%	481	97.2%	2,955,488	4.8%	462	91.3%	1,065,435	55.5%	128	97.0%	22,330,097	48.6%	5,867	98.5%	56,691,213	59.0%	14,497	98.9%	47,629,086	59.7%	20,177	99.6%
計	295,232,452	100.0%	41,989	100.0%	10,443,795	100.0%	495	100.0%	60,957,423	100.0%	506	100.0%	1,918,518	100.0%	132	100.0%	45,984,882	100.0%	5,956	100.0%	96,095,677	100.0%	14,651	100.0%	79,832,155	100.0%	20,249	100.0%
<資産種類間の構成比> 全体における構成比		100.0%		100.0%		3.5%		1.2%		20.6%		1.2%		0.6%		0.3%		15.6%		14.2%		32.5%		34.9%		27.0%		48.2%
1件当たり1億円以上の 資産における構成比	162,726,968	100.0%	377	100.0%	8,609,631	5.3%	14	3.7%	58,001,935	35.6%	44	11.7%	853,083	0.5%	4	1.1%	23,654,785	14.5%	89	23.6%	39,404,465	24.2%	154	40.9%	32,203,069	19.8%	72	19.1%

② 一般診療所

- ・ 総額ベースの構成比では、病院の傾向と同様に、耐用年数6～9年の資産への投資が最も多く、5年以下を含めると耐用年数9年以下の資産への投資が全体の約6割弱となる。
- ・ 件数ベースの構成比では、耐用年数6～9年の資産への投資が最も多く、全体の約4割強を占め、5年以下を含めると約8割強となる。
- ・ 1件当たり取得価額については、耐用年数が長い区分ほど、1件当たり500万円未満の資産の構成比（総額ベース）が小さくなる傾向にあり、より高額な投資が多い。（表14）

（表14） 耐用年数別の投資総額・投資件数（一般診療所）

一般診療所(全体) (n=109)

資産1件当たり取得価額	総計				40年以上				39～30年				29～20年				19～10年				9～6年				5年以下			
	総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数	
	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)
2,000万以上	766,679	28.6%	16	1.3%	32,473	31.6%	1	9.1%	153,226	66.3%	4	22.2%	24,048	49.9%	1	4.0%	471,401	57.6%	7	3.7%	63,730	6.4%	2	0.4%	21,800	4.5%	1	0.2%
1,500万以上2,000万未満	167,007	6.2%	9	0.7%	38,425	37.3%	2	18.2%	39,021	16.9%	2	11.1%					35,586	4.3%	2	1.1%	34,143	3.4%	2	0.4%	19,832	4.1%	1	0.2%
1,000万以上1,500万未満	147,647	5.5%	12	0.9%	10,560	10.3%	1	9.1%	10,949	4.7%	1	5.6%					41,144	5.0%	3	1.6%	84,994	8.6%	7	1.3%				
500万以上1,000万未満	358,493	13.4%	53	4.2%	14,238	13.8%	2	18.2%	19,019	8.2%	3	16.7%	5,315	11.0%	1	4.0%	56,405	6.9%	9	4.7%	174,006	17.5%	25	4.6%	89,509	18.3%	13	2.7%
500万未満	1,240,906	46.3%	1,175	92.9%	7,207	7.0%	5	45.5%	8,837	3.8%	8	44.4%	18,801	39.0%	23	92.0%	213,613	26.1%	169	88.9%	635,701	64.0%	510	93.4%	356,746	73.1%	460	96.8%
計	2,680,730	100.0%	1,265	100.0%	102,903	100.0%	11	100.0%	231,052	100.0%	18	100.0%	48,164	100.0%	25	100.0%	818,149	100.0%	190	100.0%	992,574	100.0%	546	100.0%	487,888	100.0%	475	100.0%
<資産種類間の構成比>																												
全体における構成比		100.0%		100.0%		3.8%		0.9%		8.6%		1.4%		1.8%		2.0%		30.5%		15.0%		37.0%		43.2%		18.2%		37.5%
1件当たり500万円以上の資産における構成	1,439,824	100.0%	90	100.0%	95,696	6.6%	6	6.7%	222,215	15.4%	10	11.1%	29,363	2.0%	2	2.2%	604,536	42.0%	21	23.3%	356,873	24.8%	36	40.0%	131,141	9.1%	15	16.7%

※上表は、直近5事業年(度)中に取得した固定資産のうち、償却率が判明しないもの、適用している償却率が合理的でないもの、および無形固定資産等の非減価償却資産を除いたデータとなっている。

③ 歯科診療所

- ・ 総額ベースの構成比では、病院、一般診療所の傾向と同様、耐用年数6～9年の資産への投資が最も多く、全体の5割弱を占める。5年以下を含めた耐用年数9年以下の資産への投資は全体の6割強7割となる。
- ・ 件数ベースの構成比では、耐用年数6～9年5年以下の資産への投資が最も多く、全体の4割を占め、5年以下6～9年と合わせると全体の約8割弱を占める。
- ・ 1件当たり取得価額については、一般診療所と同様、耐用年数が長い区分ほど、1件当たり500万円未満の資産の構成比（総額ベース）が小さくなる傾向にあり、より高額な投資が多い。（表15）

（表15） 耐用年数別の投資総額・投資件数（歯科診療所）

歯科診療所(全体) (n=140)

資産1件当たり取得価額	総計				40年以上				39～30年				29～20年				19～10年				9～6年				5年以下				
	総額		件数		総額		件数		総額		総数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		
	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	
2,000万以上	278,610	17.8%	6	0.7%	151,925	91.6%	1	20.0%	103,128	88.8%	4	28.6%					23,557	7.6%	1	0.6%									
1,500万以上2,000万未満	84,916	5.4%	5	0.6%													17,790	5.7%	1	0.6%	52,054	7.2%	3	0.8%	15,072	6.4%	1	0.3%	
1,000万以上1,500万未満	55,069	3.5%	5	0.6%													12,832	4.1%	1	0.6%	31,527	4.4%	3	0.8%	10,710	4.5%	1	0.3%	
500万以上1,000万未満	289,004	18.5%	42	4.9%	9,257	5.6%	1	20.0%	5,981	5.2%	1	7.1%					85,751	27.6%	12	6.9%	155,823	21.5%	23	6.5%	32,192	13.6%	5	1.7%	
500万未満	855,317	54.7%	794	93.2%	4,633	2.8%	3	60.0%	6,982	6.0%	9	64.3%	9,141	100.0%	11	100.0%	170,977	55.0%	160	91.4%	484,550	66.9%	325	91.8%	179,034	75.5%	286	97.6%	
計	1,562,916	100.0%	852	100.0%	165,815	100.0%	5	100.0%	116,091	100.0%	14	100.0%	9,141	100.0%	11	100.0%	310,908	100.0%	175	100.0%	723,954	100.0%	354	100.0%	237,008	100.0%	293	100.0%	
<資産種類間の構成比> 全体における構成比		100.0%		100.0%		10.6%		0.6%		7.4%		1.6%		0.6%		1.3%		19.9%		20.5%		46.3%		41.5%		15.2%		34.4%	
1件当たり500万円以上の 資産における構成	707,600	100.0%	58	100.0%	161,182	22.8%	2	3.4%	109,109	15.4%	5	8.6%					139,931	19.8%	15	25.9%	239,404	33.8%	29	50.0%	57,974	8.2%	7	12.1%	

※上表は、直近5事業年(度)中に取得した固定資産のうち、償却率が判明しないもの、適用している償却率が合理的でないもの、および無形固定資産等の非減価償却資産を除いたデータとなっている。

④ 保険薬局

- ・ 総額ベースの構成比では、他施設の傾向と同様、耐用年数 6～9 年の資産への投資が最も多く、全体の 3 割を占めている。5 年以下を含めた耐用年数 9 年以下の資産への投資は、全体の 5 割を占めている。
- ・ 件数ベースの構成比では、耐用年数 5 年以下の資産への投資が最も多く、全体の 3 割を占め、6～9 年と合わせると、7 割弱を占める。
- ・ 1 件当たり取得価額については、一般診療所、歯科診療所と同様、耐用年数が長い区分ほど、1 件当たり 500 万円未満の資産の構成比（総額ベース）が小さくなる傾向にあり、より高額な投資が多い。（表 16）

（表 16） 耐用年数別の投資総額・投資件数（保険薬局）

保険薬局(全体) (n=139)

資産1件当たり取得価額	総計				40年以上				39～30年				29～20年				19～10年				9～6年				5年以下				
	総額		件数		総額		件数		総額		総数		総額		件数														
	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	
2,000万以上	99,844	10.7%	2	0.3%					73,483	78.5%	1	9.1%	26,361	16.2%	1	4.0%													
1,500万以上2,000万未満	15,715	1.7%	1	0.2%													15,715	8.2%	1	0.6%									
1,000万以上1,500万未満	109,587	11.7%	9	1.5%									62,118	38.2%	5	20.0%	20,922	10.9%	2	1.3%	26,547	8.6%	2	1.0%					
500万以上1,000万未満	173,592	18.6%	23	3.8%									56,434	34.7%	7	28.0%	38,470	20.1%	5	3.2%	73,485	23.7%	10	5.2%	5,203	3.2%	1	0.5%	
500万未満	534,457	57.3%	573	94.2%	12,951	100.0%	18	100.0%	20,092	21.5%	10	90.9%	17,530	10.8%	12	48.0%	116,704	60.8%	146	94.8%	209,584	67.7%	182	93.8%	157,596	96.8%	205	99.5%	
計	933,194	100.0%	608	100.0%	12,951	100.0%	18	100.0%	93,575	100.0%	11	100.0%	162,444	100.0%	25	100.0%	191,810	100.0%	154	100.0%	309,616	100.0%	194	100.0%	162,799	100.0%	206	100.0%	
<資産種類間の構成比> 全体における構成比		100.0%		100.0%		1.4%		3.0%		10.0%		1.8%		17.4%		4.1%		20.6%		25.3%		33.2%		31.9%		17.4%		33.9%	
1件当たり500万円以上の 資産における構成	398,737	100.0%	35	100.0%					73,483	18.4%	1	2.9%	144,913	36.3%	13	37.1%	75,106	18.8%	8	22.9%	100,032	25.1%	12	34.3%	5,203	1.3%	1	2.9%	

※上表は、直近 5 事業年（度）中に取得した固定資産のうち、償却率が判明しないもの、適用している償却率が合理的でないもの、および無形固定資産等の非減価償却資産を除いたデータとなっている。

① - i 病院（病床規模別）

- ・ 病床規模別の状況を見ると、いずれの病床規模においても、総額ベースでは医療情報システム用機器、画像診断用システム、その他の医療機器への投資が多く、件数ベースではその他の医療機器が最も多い。
- ・ 機器区分ごとにて、1件当たり1億円以上の投資の構成比（総額ベース）が大きいのは、**300床未満では画像診断システム、300床以上500床未満、500床以上ではいずれの病床規模においても**、医療情報システム用機器である。
- ・ 1件当たりの取得価額について、規模による傾向の大きな違いはみられない。（表17-i）

（表17-i） 医療機器等の分類別の投資総額・投資件数（病院の病床規模別）

資産1件当たり取得価額	総計				画像診断システム				画像診断用X線関連装置及び用具				医用検体検査機器				治療用または手術用機器				歯科用機器				その他の医療機器				調剤用機器				医療情報システム用機器			
	総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数					
	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)				
30億以上																																				
25億以上30億未満																																				
20億以上25億未満																																				
15億以上20億未満																																				
10億以上15億未満																																				
5億以上10億未満																																				
1億以上5億未満	2,272,431	26.2%	12	2.2%	959,215	36.3%	6	5.1%									258,067	38.5%	1	2.0%					228,905	17.9%	1	0.7%					826,244	23.3%	4	2.2%
300万円以上1億円未満	6,400,831	73.8%	534	97.8%	1,686,241	63.7%	111	94.9%	58,600	100.0%	4	100.0%	314,950	100.0%	37	100.0%	412,703	61.5%	48	98.0%	3,200	100.0%	1	100.0%	1,046,559	82.1%	142	99.3%	159,824	100.0%	16	100.0%	2,718,756	76.7%	175	97.8%
計	8,673,262	100.0%	546	100.0%	2,645,456	100.0%	117	100.0%	58,600	100.0%	4	100.0%	314,950	100.0%	37	100.0%	670,770	100.0%	49	100.0%	3,200	100.0%	1	100.0%	1,275,464	100.0%	143	100.0%	159,824	100.0%	16	100.0%	3,545,000	100.0%	179	100.0%
<資産種類間の構成比> 全体における構成比		100.0%		100.0%		30.5%		21.4%		0.7%		0.7%		3.6%		6.8%		7.7%		9.0%		0.0%		0.2%		14.7%		26.2%		1.8%		2.9%		40.9%		32.8%
1件当たり1億円以上の資産における構成比	2,272,431	100.0%	12	100.0%	959,215	42.2%	6	50.0%									258,067	11.4%	1	8.3%					228,905	10.1%	1	8.3%					826,244	36.4%	4	33.3%

資産1件当たり取得価額	総計				画像診断システム				画像診断用X線関連装置及び用具				医用検体検査機器				治療用または手術用機器				歯科用機器				その他の医療機器				調剤用機器				医療情報システム用機器			
	総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数					
	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)
30億以上																																				
25億以上30億未満																																				
20億以上25億未満																																				
15億以上20億未満																																				
10億以上15億未満																																				
5億以上10億未満	1,565,884	7.5%	3	0.3%																																
1億以上5億未満	7,375,352	35.4%	35	2.9%	2,089,655	36.1%	14	5.6%									1,614,500	52.0%	5	3.0%					709,600	18.7%	3	0.7%					2,961,596	44.3%	13	8.7%
300万円以上1億円未満	11,905,130	57.1%	1,149	96.8%	3,695,038	63.9%	234	94.4%	239,410	100.0%	29	100.0%	929,794	100.0%	118	100.0%	1,492,311	48.0%	162	97.0%	22,960	100.0%	5	100.0%	3,088,180	81.3%	437	99.3%	286,883	100.0%	30	100.0%	2,150,554	32.2%	134	89.3%
計	20,846,365	100.0%	1,187	100.0%	5,784,694	100.0%	248	100.0%	239,410	100.0%	29	100.0%	929,794	100.0%	118	100.0%	3,106,811	100.0%	167	100.0%	22,960	100.0%	5	100.0%	3,797,780	100.0%	440	100.0%	286,883	100.0%	30	100.0%	6,678,034	100.0%	150	100.0%
<資産種類間の構成比> 全体における構成比		100.0%		100.0%		27.7%		20.9%		1.1%		2.4%		4.5%		9.9%		14.9%		14.1%		0.1%		0.4%		18.2%		37.1%		1.4%		2.5%		32.0%		12.6%
1件当たり1億円以上の資産における構成比	8,941,236	100.0%	38	100.0%	2,089,655	23.4%	14	36.8%									1,614,500	18.1%	5	13.2%					709,600	7.9%	3	7.9%					4,527,480	50.6%	16	42.1%

資産1件当たり取得価額	総計				画像診断システム				画像診断用X線関連装置及び用具				医用検体検査機器				治療用または手術用機器				歯科用機器				その他の医療機器				調剤用機器				医療情報システム用機器			
	総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数					
	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)
30億以上	3,360,000	2.0%	1	0.0%																																
25億以上30億未満	2,647,680	1.5%	1	0.0%																																
20億以上25億未満	6,808,058	4.0%	3	0.0%																																
15億以上20億未満	6,890,375	4.0%	4	0.0%																																
10億以上15億未満	7,662,344	4.5%	6	0.1%	1,428,000	3.0%	1	0.1%																												
5億以上10億未満	7,820,625	4.6%	12	0.1%	1,054,120	2.2%	2	0.1%									514,000	1.9%	1	0.1%					1,332,000	3.9%	1	0.0%					4,902,344	10.1%	4	0.6%
1億以上5億未満	49,111,125	28.7%	239	2.8%	20,323,999	42.2%	118	6.1%	127,900	22.8%	1	1.7%	2,284,772	22.0%	10	1.2%	12,934,345	48.3%	49	3.5%	142,900	26.0%	1	1.2%	4,144,567	12.2%	21	0.6%	567,300	25.2%	3	2.5%	8,585,341	17.8%	36	5.6%
300万円以上1億円未満	86,745,531	50.7%	8,411	96.9%	25,350,587	52.6%	1,816	93.8%	434,192	77.2%	58	98.3%	8,079,844	78.0%	821	98.8%	13,345,499	49.8%	1,365	96.5%	406,171	74.0%	80	98.8%	27,797,524	81.6%	3,571	99.4%	1,681,200	74.8%	116	97.5%	9,650,515	20.0%	584	91.1%
計	171,045,739	100.0%	8,677	100.0%	48,156,707	100.0%	1,937	100.0%	582,092	100.0%	59	100.0%	10,364,616	100.0%	831	100.0%	26,793,844	100.0%	1,415	100.0%	549,071	100.0%	81	100.0%	34,060,091	100.0%	3,594	100.0%	2,248,500	100.0%	119	100.0%	48,310,819	100.0%	641	100.0%
<資産種類間の構成比> 全体における構成比		100.0%		100.0%		28.2%		22.3%		0.3%		0.7%		6.1%		9.6%		15.7%		16.3%		0.3%		0.9%		19.9%		41.4%		1.3%		1.4%		28.2%		7.4%
1件当たり1億円以上の資産における構成比	84,300,208	100.0%	266	100.0%	22,806,119	27.1%	121	45.5%	127,900	0.2%	1	0.4%	2,284,772	2.7%	10	3.8%	13,448,345	16.0%	50	18.8%	142,900	0.2%	1	0.4%	6,262,567	7.4%	23	8.6%	567,300	0.7%	3	1.1%	38,660,305	45.9%	57	21.4%

② 一般診療所

- 一般診療所の状況をみると、総額ベースの構成比では、画像診断システムが最も多く全体の **5割弱 4割** を占め、次いで **その他の医療機器 (19.6%)**、治療用または手術用機器 (**15.5%** ~~23.3%~~)、**その他の医療機器 (17.5%)** の順である。この3区分の合計で、全体の8割強を占めている。
- 件数ベースでは、その他の医療機器が最も多く、全体の3割強を占めている。
- 1件当たり取得価額でみると、1件当たり500万円以上の機器の構成比(総額ベース)が全体の約4割弱を占める。この1件当たり500万円以上の機器に対する投資総額をさらに資産種類別にみると、**5割強 4割強** が画像診断システム、**2割強 4割弱** が治療用または手術用機器(レーザー治療器、手術用顕微鏡等)となっている。
- 機器区分ごとに見て、1件当たり500万円以上の機器の構成比(総額ベース)が大きいのは、治療用または手術用機器、画像診断システムの順である。

(表 18)

(表 18) 医療機器等の分類別の投資総額・投資件数(一般診療所)

一般診療所(全体) (n=87)

資産1件当たり取得価額	総計				画像診断システム				画像診断用X線関連装置及び用具				医用検体検査機器				治療用または手術用機器				歯科用機器				その他の医療機器				調剤用機器				医療情報システム用機器			
	総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数					
	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)				
2,000万以上	86,326	11.2%	3	0.9%	63,730	18.3%	2	2.3%									22,596	19.0%	1	3.0%																
1,500万以上2,000万未満																																				
1,000万以上1,500万未満	47,646	6.2%	4	1.1%	26,320	7.5%	2	2.3%									11,131	9.4%	1	3.0%			10,195	6.8%	1	0.9%										
500万以上1,000万未満	162,218	21.1%	23	6.6%	72,538	20.8%	10	11.4%									39,009	32.8%	5	15.2%			29,604	19.7%	5	4.6%			21,067	20.1%	3	3.7%				
500万未満	472,506	61.5%	319	91.4%	186,261	53.4%	74	84.1%	2,649	100.0%	3	100.0%	32,552	100.0%	26	100.0%	46,096	38.8%	26	78.8%	1,968	100.0%	2	100.0%	110,515	73.5%	102	94.4%	8,832	100.0%	8	100.0%	83,633	79.9%	78	96.3%
計	768,696	100.0%	349	100.0%	348,849	100.0%	88	100.0%	2,649	100.0%	3	100.0%	32,552	100.0%	26	100.0%	118,831	100.0%	33	100.0%	1,968	100.0%	2	100.0%	150,314	100.0%	108	100.0%	8,832	100.0%	8	100.0%	104,700	100.0%	81	100.0%
<資産種類間の構成比>																																				
全体における構成比		100.0%		100.0%		45.4%		25.2%						4.2%																					13.6%	23.2%
1件当たり500万円以上の資産における構成比	296,190	100.0%	30	100.0%	162,588	54.9%	14	46.7%									72,736	24.6%	7	23.3%			39,799	13.4%	6	20.0%			21,067	7.1%	3	10.0%				

③ 歯科診療所

- ・ 歯科診療所の状況をみると、総額ベースの構成比では、歯科用機器が全体の5割強を占め、次いで画像診断システム（32.2%）、医療情報システム用機器（12.5%）の順で投資額が多くなっている。この3区分の合計で、全投資額のほぼ全てを占める。
- ・ 1件当たり取得価額でみると、1件当たり500万円以上の機器の構成比（総額ベース）が全体の約4割強を占める。この1件当たり500万円以上の機器に対する投資総額をさらに資産種類別にみると、約5割強が画像診断システム、約4割強が歯科用機器となっている。
- ・ 機器区分ごとに見て、1件当たり500万円以上の投資の構成比（総額ベース）が大きいのは、治療用または手術用機器、画像診断システムの順である。

（表 19）

（表 19） 医療機器等の分類別の投資総額・投資件数（歯科診療所）

歯科診療所(全体) (n=93)

資産1件当たり取得価額	総計				画像診断システム				画像診断用X線関連装置及び用具				医用検体検査機器				治療用または手術用機器				歯科用機器				その他の医療機器				調剤用機器				医療情報システム用機器			
	総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数					
	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)				
2,000万以上	20,000	3.2%	1	0.3%													20,000	6.1%	1	0.5%																
1,500万以上2,000万未満	52,054	8.4%	3	1.0%	52,054	26.1%	3	4.4%																												
1,000万以上1,500万未満	60,303	9.7%	5	1.6%	24,048	12.0%	2	2.9%									22,755	6.9%	2	1.1%							13,500	17.4%	1	2.3%						
500万以上1,000万未満	122,731	19.8%	18	5.7%	54,510	27.3%	8	11.8%					7,619	82.2%	1	25.0%	60,601	18.5%	9	4.8%																
500万未満	365,709	58.3%	288	91.4%	69,196	34.6%	55	80.9%					1,649	17.8%	3	75.0%	224,541	68.5%	175	93.6%	6,276	100.0%	12	100.0%			64,047	82.6%	43	97.7%						
計	620,797	100.0%	315	100.0%	199,808	100.0%	68	100.0%					9,268	100.0%	4	100.0%	327,897	100.0%	187	100.0%	6,276	100.0%	12	100.0%			77,547	100.0%	44	100.0%						
<資産種類間の構成比> 全体における構成比		100.0%		100.0%		32.2%		21.6%						1.5%		1.3%		52.8%		59.4%		1.0%		3.8%						12.5%		14.0%				
1件当たり500万円以上の 資産における構成比	255,088	100.0%	27	100.0%	130,612	51.2%	13	48.1%					7,619	3.0%	1	3.7%	103,356	40.5%	12	44.4%							13,500	5.3%	1	3.7%						

④ 保険薬局

- ・ 保険薬局の状況をみると、金額ベースの構成比では、調剤用機器が全体の7割弱を占め、残りはほぼ医療情報システム用機器への投資（33.733.5%）である。
- ・ 1件当たり取得価額でみると、1件当たり500万円以上の機器の構成比（総額ベース）が全体の5割弱を占める。この1件当たり500万円以上の機器に対する投資総額をさらに資産種類別にみると、6割強が調剤用機器、4割弱が医療情報システム用機器となっている。
- ・ 機器区分ごとに見て、1件当たり500万円以上の投資の構成比（総額ベース）が大きいのは、医療情報システム用機器、調剤用機器の順である。

（表 20）

（表 20） 医療機器等の分類別の投資総額・投資件数（保険薬局）

保険薬局（全体）（n=78）

資産1件当たり取得価額	総計				画像診断システム				画像診断用X線関連装置及び用具				医用検体検査機器				治療用または手術用機器				歯科用機器				その他の医療機器				調剤用機器				医療情報システム用機器			
	総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数		総額		件数					
	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)				
2,000万以上	43,440	11.1%	1	0.4%																																
1,500万以上2,000万未満	52,666	13.4%	3	1.1%																					34,080	13.1%	2	1.0%	18,586	14.0%	1	1.3%				
1,000万以上1,500万未満	37,769	9.6%	3	1.1%																					37,769	14.5%	3	1.5%								
500万以上1,000万未満	44,751	11.4%	6	2.1%																					38,727	14.9%	5	2.5%	6,024	4.5%	1	1.3%				
500万未満	213,884	54.5%	267	95.4%																				172	100.0%	1	100.0%	149,325	57.5%	192	95.0%	64,387	48.6%	74	96.1%	
計	392,509	100.0%	280	100.0%																				172	100.0%	1	100.0%	259,901	100.0%	202	100.0%	132,437	100.0%	77	100.0%	
<資産種類間の構成比> 全体における構成比		100.0%		100.0%																																
1件当たり500万円以上の 資産における構成比	178,625	100.0%	13	100.0%																																

7. リース契約の状況について

① 施設別

- 固定資産に計上していない、リース契約により保有する資産のリース料の支出状況について、固定資産の総取得額に対する比率を算出したところ、ファイナンスリース契約による場合、ファイナンスリース以外の契約による場合ともに、保険薬局が最も高く、次いで一般診療所、歯科診療所、病院の順となっている。(表 21)

(表 21) 固定資産への投資額とリース料の比較

	ファイナンスリース 総額(千円)(A)	件数	ファイナンスリース 以外のリース等総 額(千円)(B)	件数	全資産(5年分)の取得価 額(千円)(D)	ファイナンスリース割合 A÷D	ファイナンスリース以外の 割合 B÷D	(客対数)
病院	17,368,236	564	7,602,012	494	376,703,107	4.6%	2.0%	129
一般診療所	271,977	118	117,762	16	2,725,929	10.0%	4.3%	104
歯科診療所	75,226	43	42,641	11	1,554,091	4.8%	2.7%	135
保険薬局	244,521	112	139,406	26	872,604	28.0%	16.0%	135
全体	17,959,960	837	7,901,822	547	381,855,730	4.7%	2.1%	503

※上表記は、~~分析の整合性を担保するため、調査票のみを提出している先を除き、~~調査票および固定資産台帳の両方の回答があったを提供している施設を集計対象とに限定して集計している。

※ファイナンスリース料総額、ファイナンスリース以外のリース等総額とは、直近の5事業年(度)中に契約締結したもので、それぞれ当該契約の契約期間中に支払うこととしている支払総額である。

② 病床規模別（病院）

- ・ 病床規模別の状況を見ると、~~病床規模が大きくなるにつれて、ファイナンスリースの比率、ファイナンスリース以外の比率ともに、300床未満の区分で最も大きくが小さくなっている。ファイナンスリース以外の比率は、病床規模によらずいずれも3%以下となっており、大きな差はない。~~（表 21 - i）

（表 21 - i） 固定資産への投資額とリース料の比較（病院：病床規模別）

	ファイナンスリース 総額(千円)(A)	件数	ファイナンスリース 以外のリース等総 額(千円)(B)	件数	全資産(5年分)の取得価 額(千円)(D)	ファイナンスリース割合 A÷D	ファイナンスリース以外の 割合 B÷D	(客対数)
300床未満	3,703,929	249	416,097	17	13,618,649	27.2%	3.1%	54
300床以上500床未満	1,840,158	107	310,322	36	33,262,905	5.5%	0.9%	31
500床以上	11,824,148	208	6,875,593	441	329,821,553	3.6%	2.1%	44
全体	17,368,236	564	7,602,012	494	376,703,107	4.6%	2.0%	129

8. 費用処理（建物・付属設備修繕）の状況について

② 施設別

- ・ 固定資産に計上していない、建物及び付属施設の修繕にかかる費用について、固定資産の総取得額に対する比率を算出したところ、1~3%程度どの施設も概ね2%未満となっている（表 22）。

(表 22) 固定資産への投資額と修繕費用の比較

	当該資産(3年分)の取得価格の 総額(千円)(A)	件数	全資産(5年分)の取得価 額(千円)(B)	割合 A÷B	(客対数)
病院	7,795,007	12,933	376,703,107	2.1%	129
一般診療所	37,132	74	2,725,929	1.4%	104
歯科診療所	26,270	59	1,554,091	1.7%	135
保険薬局	23,098	60	872,604	2.6%	135
全体	7,881,507	13,126	381,855,730	2.1%	503

※上表は、調査票および固定資産台帳の両方の回答があった施設を集計対象としている。

※直近3事業年(度)中に行った建物及び附属設備資産に係る修繕のうち、減価償却せず（固定資産台帳に掲載せず）、経費処理したものの総額である。

② 病床規模別（病院）

- ・ 病床規模別の状況を見ると、病床規模によらず、いずれも割合は2%程度となっており、大きな差異はない（表 22 - i）。

（表 22 - i） 固定資産への投資額と修繕費用の比較（病院：病床規模別）

	当該資産(3年分)の取得価格の 総額(千円)(A)	件数	全資産(5年分)の取得価 額(千円)(B)	割合 A÷B	(客対数)
300床未満	329,532	681	13,618,649	2.4%	54
300床以上500床未満	786,282	1,944	33,262,905	2.4%	31
500床以上	6,679,193	10,308	329,821,553	2.0%	44
全体	7,795,007	12,933	376,703,107	2.1%	129

9. 補助金の状況について

① 施設別

- 固定資産に計上した資産のうち、補助金を利用しているケースの状況をみると、件数は病院が圧倒的に多く、資産の総取得額に占める補助金の割合は ~~13.7%~~13.4%と突出して高くなっている。他の施設は、いずれも1%未満となっている。(表23)

(表23) 取得価格に占める補助金の割合

	該当資産(5年分)の取得価格総額(千円)(A)	うち補助額総額5年分(千円)(B)	件数	補助額の占める割合 B÷A	全資産(5年分)の取得価格(千円)(C)	補助額の割合 B÷C	(客対数)
病院	68,615,831	51,700,300	3,625	75.3%	376,703,107	13.7%	129
一般診療所	7,955	3,028	8	38.1%	2,725,929	0.1%	104
歯科診療所	30,129	13,602	13	45.1%	1,554,091	0.9%	135
保険薬局	27,121	7,485	27	27.6%	872,604	0.9%	135
全体	68,681,036	51,724,415	3,673	75.3%	381,855,730	13.5%	503

※上表は、調査票および固定資産台帳の両方の回答があった施設を集計対象としている。

② 病床規模別（病院）

- ・ 病床規模別の状況を見ると、300床以上500床未満の病院の割合が3.9%~~3.6%~~と低く、~~他の2区分では14.5%~~となっている。（表23-i）

（表23-i） 取得価格に占める補助金の割合（病院：病床規模別）

	該当資産(5年分)の取得価格総額(千円)(A)	うち補助額総額5年分(千円)(B)	件数	補助額の占める割合 B÷A	全資産(5年分)の取得価格(千円)(C)	補助額の割合 B÷C	(客対数)
300床未満	4,009,462	2,298,608	149	57.3%	13,618,649	16.9%	54
300床以上500床未満	1,817,526	1,311,545	257	72.2%	33,262,905	3.9%	31
500床以上	62,788,843	48,090,147	3,219	76.6%	329,821,553	14.6%	44
全体	68,615,831	51,700,300	3,625	75.3%	376,703,107	13.7%	129

10. 建築単価の状況について

③ 施設別の建築単価

- ・ 新築した建物の平米当たり建築単価の状況について、施設種類、建物の用途によらず、200千円前後であり、大きな差は見られなかった。(表24)
- ・ 病床規模別の状況をみると、検査・診療棟については、病床規模が大きくなるにつれて単価が高くなる傾向がみられた(表24-i、図3)。
- ・ また、該当の建物の延床面積別の状況をみると、延床面積と建築単価との関連性は見られない(図1、図2)。

(表24) 建築単価の状況

(n=46)	病棟(千円/㎡)	検査・診療棟(千円/㎡)	その他(千円/㎡)
病院	209	181	194
一般診療所		214	218
歯科診療所	184	159	
保険薬局		250	151
全体	201	181	174

(表24-i) 病床規模別の建築単価の状況

(n=18)	病棟(千円/㎡)	検査・診療棟(千円/㎡)	その他(千円/㎡)
300床未満	191	103	208
300床以上500床未満	151	180	130
500床以上	264	419	190
全体	209	181	194

図 1

施設別統合：建築単価・当該建物の延べ床面積

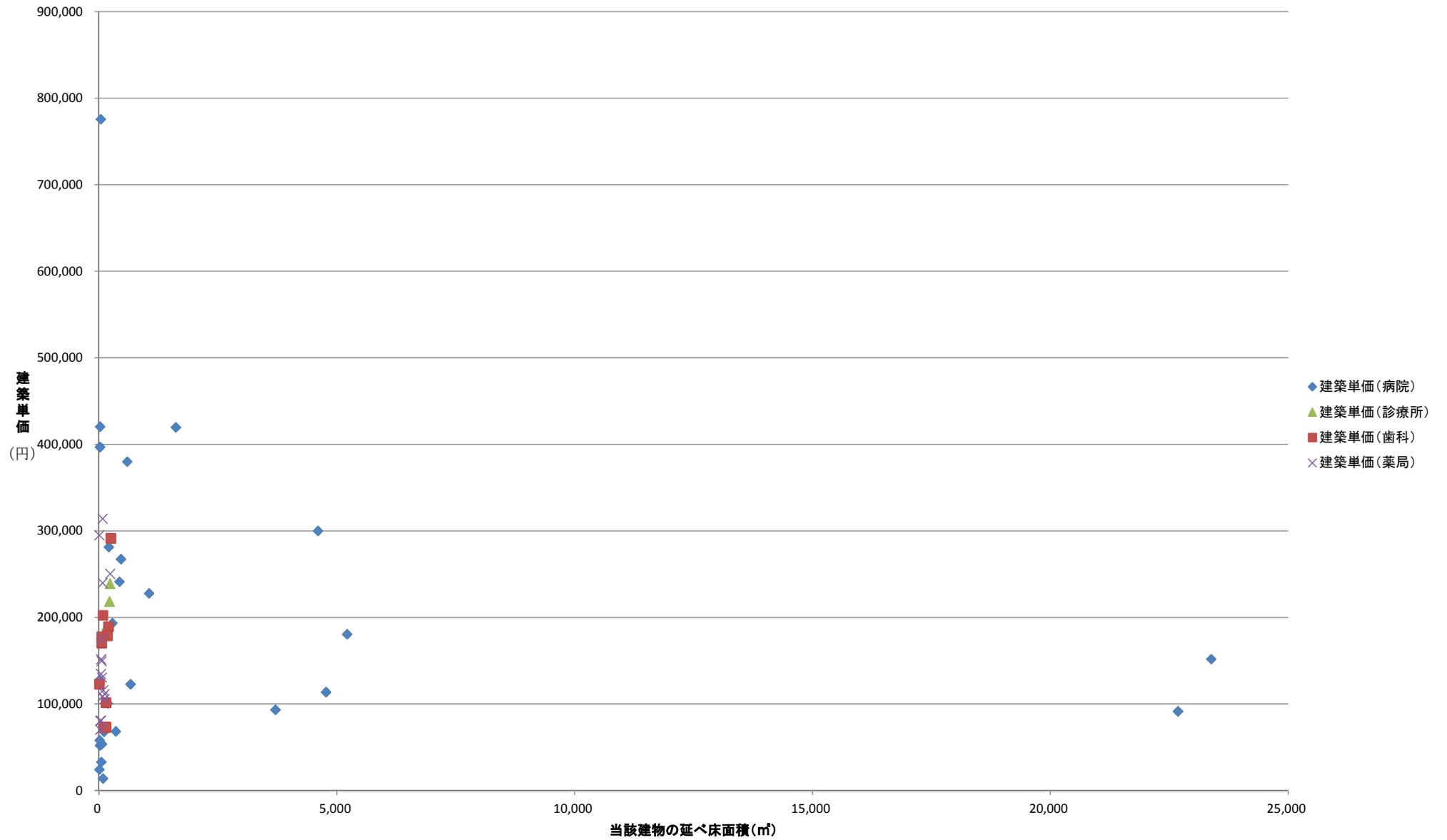


図 2

施設別統合：建築単価・当該建物の延べ床面積
施設別統合：建築単価・当該建物の延べ床面積 (500㎡以下)

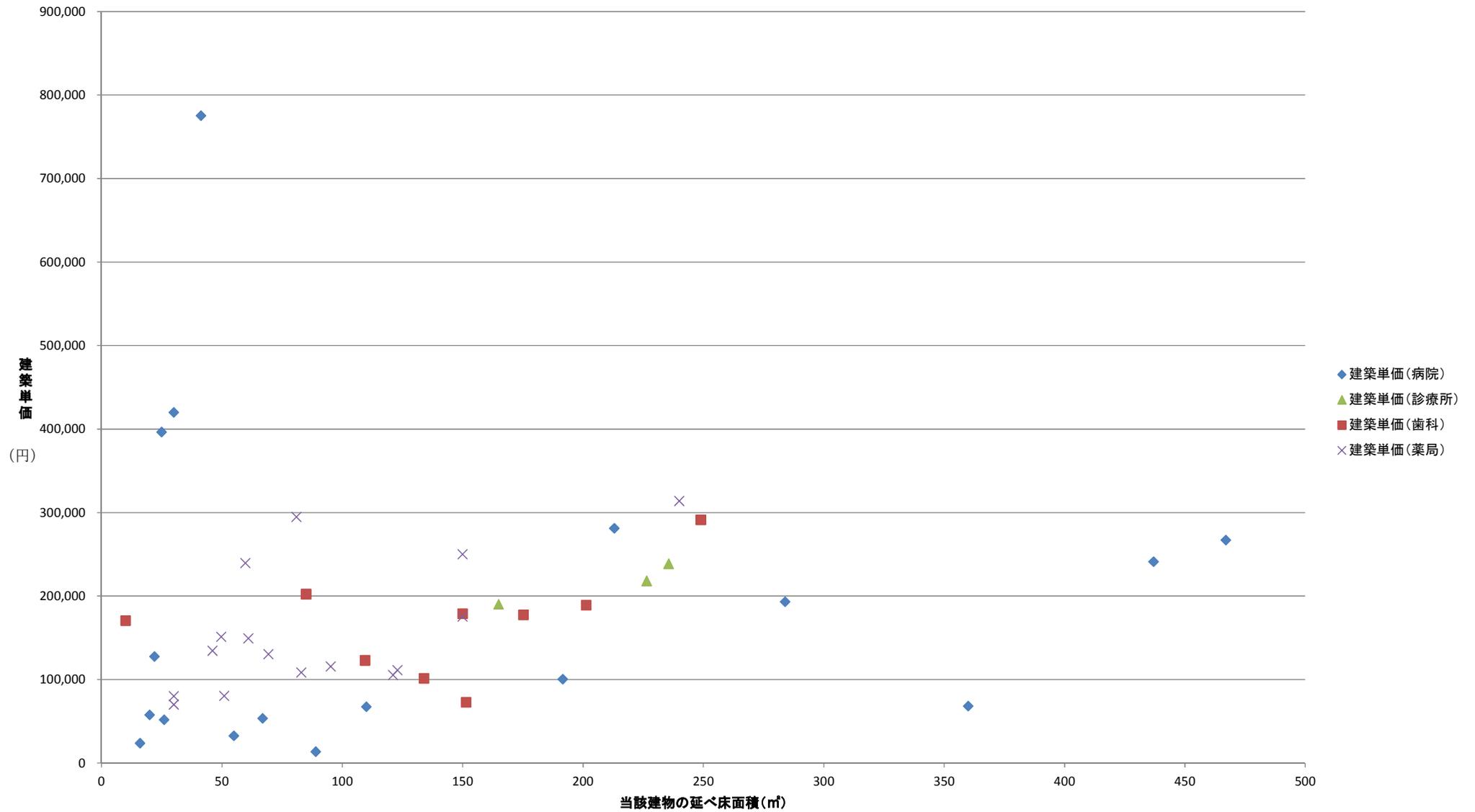
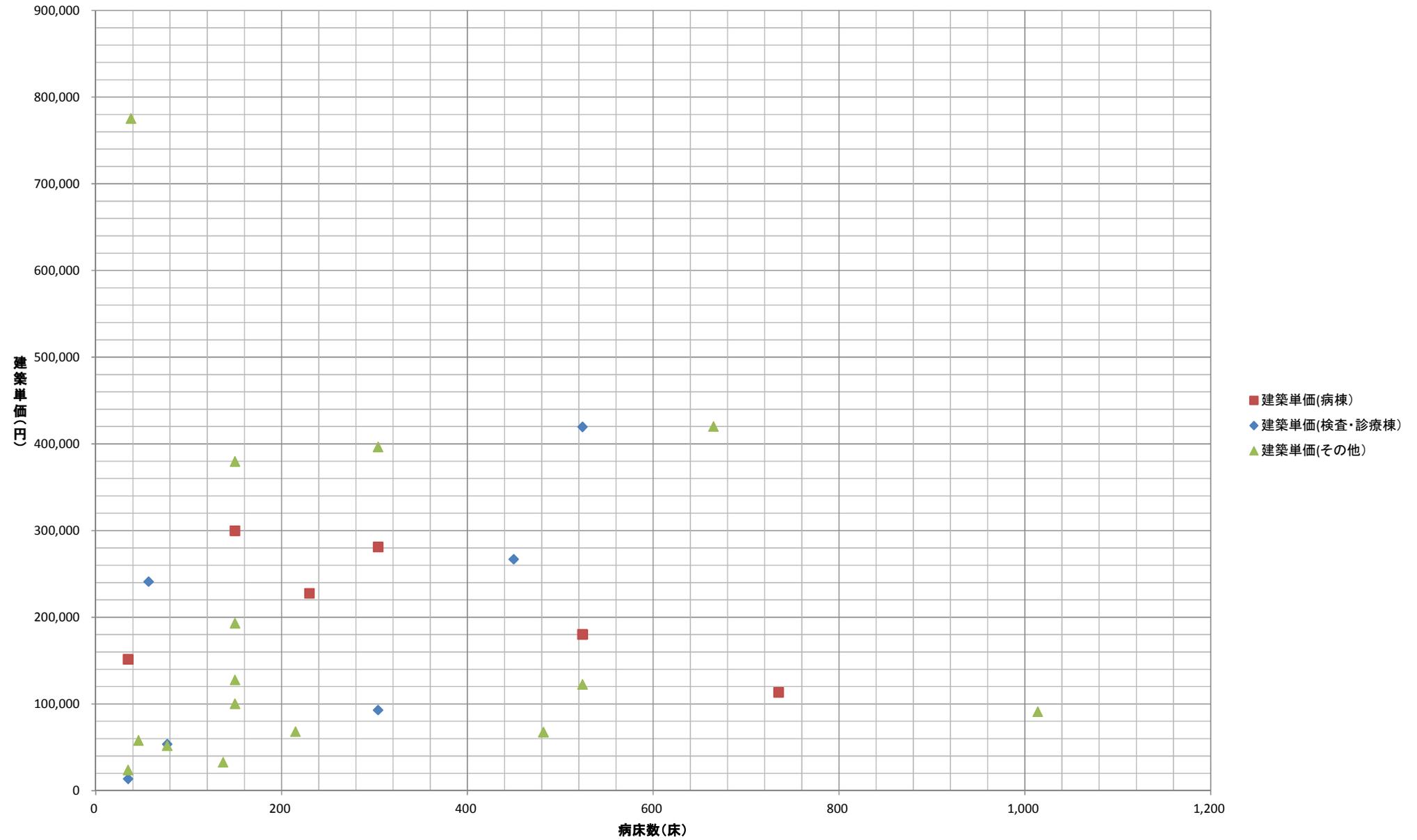


図 3

病院：施設別建築単価・病床数(利用目的別)



医療機関等の設備投資に関する調査の概要

中央社会保険医療協議会「医療機関等における消費税負担に関する分科会」において、医療機関等における設備投資の状況について調査を実施したところ、その概要は以下のとおり。

1. 目的

- 病院、一般診療所、歯科診療所及び保険薬局における設備投資の状況を把握し、消費税引上げに対する手当ての検討に必要な基礎資料を整備する。

2. 調査対象期間

- 原則として平成24年3月までの直近5事業年(度)

3. 調査項目

- 施設種類(病院、一般診療所、歯科診療所、保険薬局)別の、資産1件あたり投資金額や投資件数の傾向
- 資産種類(建物※1、構築物※2、器械備品※3、車両、ソフトウェア等)別の、投資金額や投資件数の傾向
- 年度別の総収入額に対する投資額の比率
- 医療機器等の分類別の、投資金額や投資件数の傾向 等。

※1 建物には増改築を含む ※2 構築物:駐車場、門、塀等 ※3 器械備品:医療機器等

4. 固定資産台帳及び調査票の回収率

	調査対象	回収数	回収率
病院	1,000	129 130	12.9 13.0%
一般診療所	1,000	104 81	10.4 8.1%
歯科診療所	1,000	135 75	13.5 7.5%
保険薬局	1,000	135	13.5%

※回収数は、固定資産台帳と調査票への回答を、両方提出した医療機関等の数

医療機関等の設備投資に関する調査(結果の概要)

調査に回答した医療機関等における設備投資の実態については、以下のような状況にあった。

(1. 各年度の総投資額の状況)

- ① 調査に回答した施設の総投資額は、平成21年度66659億円、平成22年度1,0174,040億円、平成23年度978962億円であり、年度による変動が大きい。
- ・病院: 653650億円(21年度)→1,0041,001億円(22年度)→967956億円(23年度)
 - ・一般診療所: 7.05.4億円(21年度)→7.75.7億円(22年度)→4.82.5億円(23年度)
 - ・歯科診療所: 3.11.5億円(21年度)→2.41.6億円(22年度)→3.71.0億円(23年度)
 - ・保険薬局: 2.22.1億円(21年度)→2.21.5億円(22年度)→2.5億円(23年度)

(2. 1件当たり投資価額が高額な投資の状況)

- ② 病院の資産1件当たりの投資実績は、1億円以上の資産が件数ベースで全体の1%、総額ベースで全体の5割強を占めている。1件当たり1億以上の資産については、総額ベースで約5割強が建物、4割強が器械備品(院内情報管理システム、リニアック、MRI等)となっている。
- ③ 一方、一般診療所、歯科診療所、保険薬局では、ほぼすべてが1件当たり1億円未満の資産で、500万円以上の資産は件数ベースで約5~7%、総額ベースで4~5割程度であった。
- ・一般診療所では、1件当たり5百万円以上の資産のうち、総額ベースで5割強約6割が建物、約3割が器械備品
 - ・歯科診療所では、1件当たり5百万円以上の資産のうち、総額ベースで5割弱3割強が建物、2割強4割弱が器械備品
 - ・保険薬局では、1件当たり5百万円以上の資産のうち、総額ベースで7割弱が建物、2割強が器械備品

(3. 総収入に対する投資額比率の状況)

- ④ 総収入額に対する総投資額の比率は病院が最も高く、総計で概ね1割弱前後であるのに対し、一般診療所は2~5%程度、歯科診療所は3~5%程度、保険薬局は1~2%程度となっている等、施設種類間の差異が大きい。
- ⑤ 施設種類ごとに、投資額比率の高い施設における投資総額の、回答した全施設の総収入額に対する比率について見たところ、年度による変動が大きい。例えば、投資額比率20%以上の病院における投資総額の、回答した全病院の総収入に対する比率は、1.72.0%(21年度)→4.45.4%(22年度)→4.14.2%(23年度)と、投資額比率10%以上の場合は、3.94.5%(21年度)→6.98.2%(22年度)→5.96.1%(23年度)となっている。
- ⑥ 施設ごとの総収入額に対する投資額比率は、年度単位で見れば、同じ施設類型においても単純平均を大きく下回るか大きく上回る医療機関等が非常に多く、その高低が極端な状況となっており、特に後者の間でその水準に大きな相違が見られる状況。(例:平成23年度の病院については、単純平均が約6%であるのに対し、2%未満が63病院、10%以上が17病院(最高で102.6%)

医療機関等の設備投資に関する調査(結果の概要)

(4. 資産種類別の投資の状況)

- ⑦ 投資実績を資産種類別で見ると、すべての施設種類に共通して建物、器械備品に対する投資が多く、合計で総額・件数ベースともに7~9割程度を占めていた。
- ・病院では、総額ベースで、建物が36.0%、器械備品が57.6%
 - ・一般診療所では、総額ベースで、建物が35.738.6%、器械備品が44.444.5%、車両が9.99.5%
 - ・歯科診療所では、総額ベースで、建物が25.919.7%、器械備品が43.249.9%、車両が17.923.3%
 - ・保険薬局では、総額ベースで、建物が40.0%、器械備品が35.8%、車両が14.1%

(5. 医療機器等に対する投資の状況)

- ⑧ 病院については、1件あたり1億円以上の医療機器等への投資が総額ベースで5割弱を占めており、医療情報システム用機器がそのうちの4割以上、画像診断システムが4分の1以上を占めている。
- ⑨ 一般診療所、歯科診療所、保険薬局については1件あたり5百万円以上の医療機器等への投資がそれぞれ総額ベースで約4~5割を占めている。この内訳については、
- ・一般診療所については、5割強4割強が画像診断システム、2割強4割弱が治療用または手術用機器(レーザー治療器、手術用顕微鏡等)
 - ・歯科診療所では、5割強が画像診断システム、4割強が歯科用機器
 - ・保険薬局では、6割強が調剤用機器、4割弱が医療情報システム用機器

➤ 調査に回答した医療機関等の投資は、実額についても、収入に対する比率についても、年度による変動が大きく(①・⑤)、施設ごとの投資額比率は年度単位で見れば同じ施設類型においてもその高低が極端な状況(⑥)にあり、過去の医療経済実態調査における投資実額の数字も年度による変動が大きかったことも併せて考えれば、年度ごとの投資実績に応じた償還について、必要な財源規模を正確に見込むことは困難ではないか。

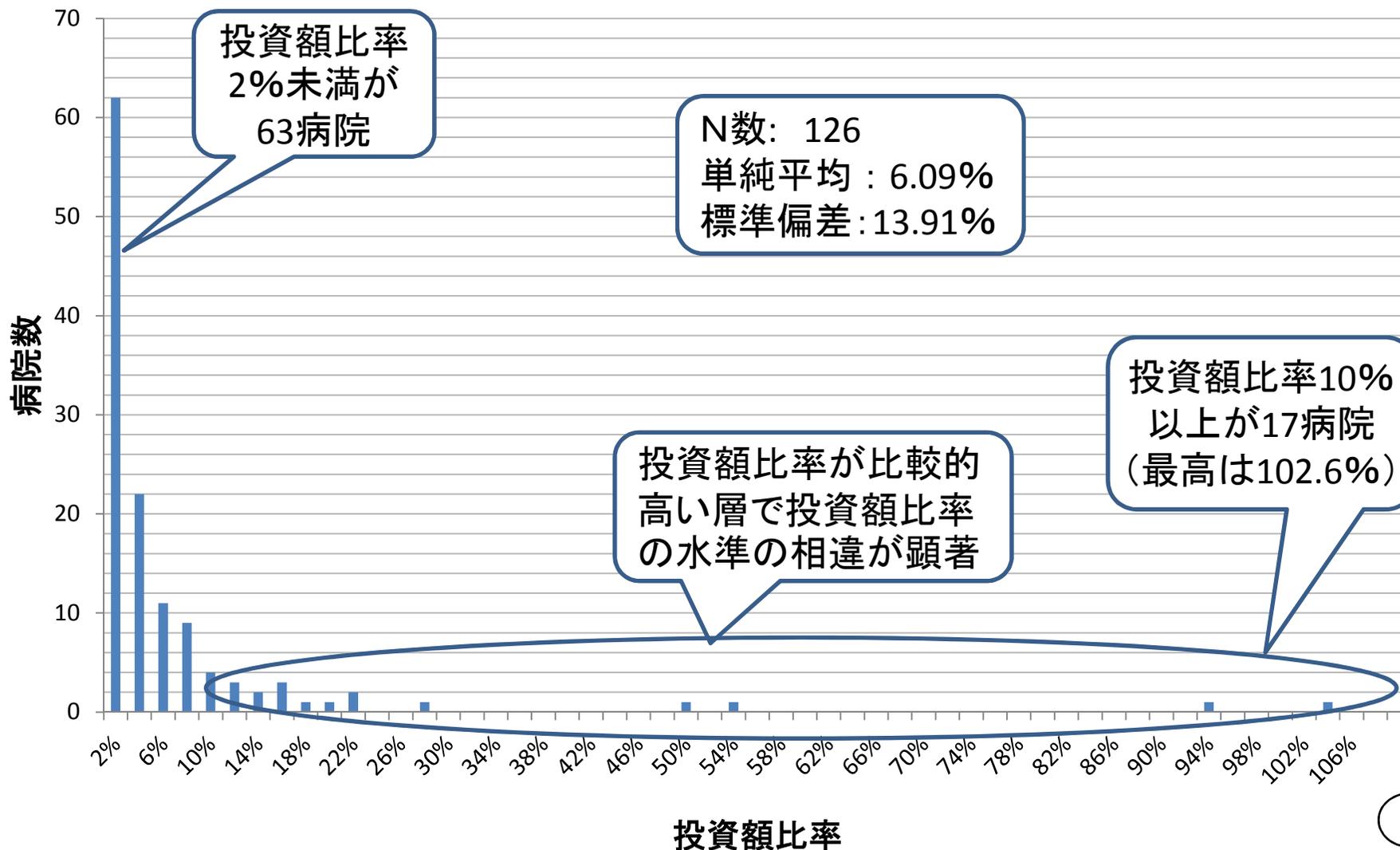
➤ 調査に回答した医療機関等においては、建物、医療情報システム、歯科用機器、調剤用機器、車両などに対する投資の比率が高く(②③⑦⑧⑨)、過去の医療経済実態調査においても投資実績に占める建物投資の比率が高いという結果となっており、個別の診療行為との対応関係が明確でない投資が大宗を占めていると言えるのではないか。

投資額比率(投資額／総収入額)の分布(H23病院)

診調組 税-1-3
25.8.28

単純平均を大きく下回るか大きく上回る医療機関等が非常に多く、その高低が極端な状況。特に後者の中で投資額比率の水準に大きな相違が見られる。

(例:平成23年度の病院については、単純平均が約6%であるのに対し、2%未満が63病院、10%以上が17病院(最高で102.6%))



設備投資額の推移について（過去の医療経済実態調査の結果）

○ 1施設当たりの設備投資額（年間）の推移（ただし、土地の取得にかかる投資額は除く）

		集計対象年（度）（括弧内は調査実施月）					
		H8 (H9.6)	H10 (H11.6)	H12 (H13.6)	H14 (H15.6)	H16 (H17.6)	H18 (H19.6)
病院	設備投資額（A）	(千円) 118,351	158,580	149,481	305,319	192,649	142,579
	対前年比増減率	-	34%	-6%	104%	-37%	-26%
	設備投資額のうち建物に対する投資額（B）	(千円) 68,580	86,003	106,676	162,628	134,688	67,162
	建物に対する投資額の構成比（B/A）	58%	54%	71%	53%	70%	47%
	集計対象施設の平均病床数	(床) 170	175	186	213	199	185
一般 診療所 (※)	設備投資額（A）	(千円) 2,779	2,466	2,135	6,478	3,959	3,413
	対前年比増減率	-	-11%	-13%	203%	-39%	-14%
	設備投資額のうち建物に対する投資額（B）	(千円) 1,426	1,268	862	3,818	1,816	1,113
	建物に対する投資額の構成比（B/A）	51%	51%	40%	59%	46%	33%
歯科 診療所 (※)	設備投資額（A）	(千円) 2,100	3,795	2,179	3,272	4,615	3,290
	対前年比増減率	-	81%	-43%	50%	41%	-29%
	設備投資額のうち建物に対する投資額（B）	(千円) 838	2,503	1,068	1,086	2,362	1,385
	建物に対する投資額の構成比（B/A）	40%	66%	49%	33%	51%	42%
保険薬局	設備投資額（A）	(千円) 1,555	1,850	1,303	3,530	2,572	3,163
	対前年比増減率	-	19%	-30%	171%	-27%	23%
	設備投資額のうち建物に対する投資額（B）	(千円) 812	1,128	753	1,940	1,057	1,551
	建物に対する投資額の構成比（B/A）	52%	61%	58%	55%	41%	49%

※一般診療所、歯科診療所の数値について、平成13年6月以前の調査では個人立施設の設備投資額しか集計していないため、上表では、年度間比較のためすべての年の調査において個人立施設の数値を掲載している。

診療報酬により「高額投資」へ配慮する手法について

消費税対応分の財源の本体報酬への上乗せ方法について、高額投資への一定の配慮を行う観点から「個別項目」への上乗せが必要との意見があるが、高額投資への配慮という観点からは、「個別項目」への上乗せについての以下の問題点をどう考えるか。

(課税経費率に応じた対応を通じて、全ての投資に対し一定の手当を行うこととなる「基本診療料等への上乗せ」を中心としつつ、「個別項目」への上乗せを組み合わせる形の方がより適切なのではないか。)

(1) 建物や医療情報システム用機器、歯科用機器、調剤用機器、車両等、「個別項目」との対応関係が明確でない投資が大宗を占めている点をどう考えるか

→ 「医療機関等の設備投資に関する調査」の結果や過去の医療経済実態調査の結果によると、建物、医療情報システム用機器、歯科用機器、調剤用機器、車両等、個別の診療行為との対応関係が明確でない投資が多いことから、一部の医療機器等に着目した「個別項目」に重点的に対応することは、医療機関等の間で不公平感を惹起する恐れが大きいのではないか。

(2) 高額医療機器に係る報酬は、機器の価格下落等により低下する傾向にあり、過去の消費税対応においてもCTやMRIの撮影料等に点数上乗せを行っていない点をどう考えるか。

→ CTやMRI等の高額医療機器に係る報酬は、技術革新に伴う既存製品の価格下落等により低下する傾向にあり、過去の消費税対応においてもCTやMRIの撮影料等に点数上乗せを行っていない。仮にこうした項目に上乗せした場合、将来的に消費税対応分の特定が困難、といったこれまでと同様の批判を生むこととなるおそれが高いのではないか。

(ご参考)これまでの分科会での主な意見

<過去の消費税に係る診療報酬改定における配分方法について>

○診療側委員

- 過去2回の消費税に係る診療報酬改定では、特に消費税の影響を大きく受けるところに補填されたが、結果としてその後の診療報酬の改定で点数が変わり、どこに補填されたか見えなくなっている(第1回堀委員)。
- 全国の医師会、病院団体等で必ず問われることは、診療報酬で対応するといった時に、今のような対応、つまり限られた項目に配分をするのかどうかということが、非常に大きな論点になっている。限られた項目に決定するというやり方は透明性・公平性に欠けると思っている(第5回 今村委員)。
- 基本的には案1(基本診療料・調剤基本料)という考え方の中で、点数が整数にならない(=基本診療料への上乗せのみでは配分される財源が過不足なく充当できない)時もあるので、そのような時に案2(個別項目)ということも考えられるのではないかと思っている(第7回 森委員)。
- 案1(基本診療料・調剤基本料)、案2(個別項目)の組み合わせは、個別項目に配分した結果改定が繰り返されて、よくわからなくなってしまうという観点からすれば、基本診療料に付けるのがわかりやすいかと思う(第7回 堀委員)。
- 少なくとも8%を前提として、それが少しでも長くなるようなことを考慮すると、高額投資への配慮がないと病院が相当期間またこの問題で苦しむということもあり得るので、案1と案2の組み合わせがあってもいいのではないか(第7回 今村委員)。

○支払側委員

- 過去に診療報酬で補填した消費税相当分が平成元年以降どうなっているかを追いかけても、正確には解明できないと思っている(第2回 白川委員)。
- 今回は高額投資は別扱いしないということになったが、しかし高額投資について若干の配慮は必要であると思う。高額投資というとその範囲にきりが無いが、患者にとってわかりやすい高額投資、例えば、高額検査機器等を入れるということだと思う。したがって、案1(基本診療料・調剤基本料)中心ということで構わないが、案2(個別項目)についても、高額投資に配慮しながら組み合わせていくべきではないか(第7回 白川委員、小林委員、花井委員同旨)。

CT、MRI報酬の推移

診調組 税 - 2 - 2
2 5 . 8 . 2 8

◎CT撮影料

63改定		2改定(※)		4改定		6改定		8改定		10改定(※)	
コンピューター断層撮影診断(甲表・乙表)		コンピューター断層撮影(甲表・乙表)		コンピューター断層撮影(甲表・乙表)		コンピューター断層撮影		コンピューター断層撮影		コンピューター断層撮影	
1 単純CT撮影診断		1 単純CT撮影		1 単純CT撮影		1 単純CT撮影		1 単純CT撮影		1 単純CT撮影	
イ 頭部(一連につき)	1000点	イ 頭部(一連につき)	850点	イ 頭部(一連につき)	800点	イ 頭部(一連につき)	800点	イ 頭部(一連につき)	760点	イ 頭部(一連につき)	665点
ロ 躯幹(一連につき)	1300点	ロ 躯幹(一連につき)	1150点	ロ 躯幹(一連につき)	1100点	ロ 躯幹(一連につき)	1100点	ロ 躯幹(一連につき)	1045点	ロ 躯幹(一連につき)	890点
ハ 四肢(一連につき)	1000点	ハ 四肢(一連につき)	850点	ハ 四肢(一連につき)	800点	ハ 四肢(一連につき)	800点	ハ 四肢(一連につき)	720点	ハ 四肢(一連につき)	620点
2 脳槽CT造影診断(一連につき)		2 脳槽CT造影(一連につき)		2 脳槽CT造影(一連につき)		2 脳槽CT造影(一連につき)		2 脳槽CT造影(一連につき)		2 脳槽CT造影(一連につき)	
2600点		2300点		2300点		2300点		2300点		2300点	

※平成元年、平成9年の消費税引上げ時には、当該項目の点数の改定は行われていない。

12改定		14改定		16改定		18改定		20改定		22改定		24改定	
コンピューター断層撮影(一連につき)		コンピューター断層撮影(一連につき)		コンピューター断層撮影(一連につき)		コンピューター断層撮影(一連につき)		コンピューター断層撮影(CT撮影)(一連につき)		コンピューター断層撮影(CT撮影)(一連につき)		コンピューター断層撮影(CT撮影)(一連につき)	
1 単純CT撮影		1 単純CT撮影		1 単純CT撮影		1 単純CT撮影		1 CT撮影		1 CT撮影		1 CT撮影	
イ 頭部	655点	イ 頭部	620点	イ 頭部	620点					イ 16列以上のマルチスライス型の機器による場合	900点	イ 64列以上のマルチスライス型の機器による場合	950点
ロ 躯幹	880点	ロ 躯幹	830点	ロ 躯幹	830点	イ マルチスライス型の機器による場合	850点	イ マルチスライス型の機器による場合	850点	ロ 16列未満のマルチスライス型の機器による場合	820点	ロ 16列以上64列未満のマルチスライス型の機器による場合	900点
ハ 四肢	610点	ハ 四肢	570点	ハ 四肢	570点	ロ イ以外の場合	660点	ロ イ以外の場合	660点	ハ イ、ロ以外の場合	600点	ハ 4列以上16列未満のマルチスライス型の機器による場合	780点
2 特殊CT撮影(管腔描出を行った場合)		2 特殊CT撮影(管腔描出を行った場合)		2 特殊CT撮影(管腔描出を行った場合)		2 特殊CT撮影(管腔描出を行った場合)		2 特殊CT撮影(管腔描出を行った場合)					
イ 頭部	715点	イ 頭部	715点	イ 頭部	710点		950点						
ロ 躯幹	960点	ロ 躯幹	960点	ロ 躯幹	950点								
ハ 四肢	670点	ハ 四肢	670点	ハ 四肢	660点								
3 脳槽CT造影		3 脳槽CT造影		3 脳槽CT造影		3 脳槽CT造影		2 脳槽CT撮影(造影を含む。)		2 脳槽CT撮影(造影を含む。)		2 脳槽CT撮影(造影を含む。)	
2300点		2300点		2300点		2300点		2300点		2300点		2300点	

※特殊CT撮影については、別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方社会保険事務局長に届け出た保険医療機関において行われる場合に限り算定する。

◎MRI撮影料

63改定		2改定(※)		4改定		6改定		8改定		10改定(※)	
磁気共鳴コンピューター断層撮影診断(一連につき)(甲表・乙表)		磁気共鳴コンピューター断層撮影(一連につき)(甲表・乙表)		磁気共鳴コンピューター断層撮影(一連につき)(甲表・乙表)		磁気共鳴コンピューター断層撮影(一連につき)		磁気共鳴コンピューター断層撮影(一連につき)		磁気共鳴コンピューター断層撮影(一連につき)	
2300点		2100点		2100点		2100点		1 頭部	1900点	1 頭部	1680点
								2 頭部以外	2000点	2 躯幹	1800点
										3 四肢	1710点

※平成元年、平成9年の消費税引上げ時には、当該項目の点数の改定は行われていない。

12改定		14改定		16改定		18改定		20改定		22改定		24改定	
磁気共鳴コンピューター断層撮影(一連につき)		磁気共鳴コンピューター断層撮影(一連につき)		磁気共鳴コンピューター断層撮影(一連につき)		磁気共鳴コンピューター断層撮影(一連につき)		磁気共鳴コンピューター断層撮影(MRI撮影)(一連につき)		磁気共鳴コンピューター断層撮影(MRI撮影)(一連につき)		磁気共鳴コンピューター断層撮影(MRI撮影)(一連につき)	
1 単純MRI撮影		1 単純MRI撮影		1 単純MRI撮影		1 単純MRI撮影		1 単純MRI撮影		1 単純MRI撮影		1 単純MRI撮影	
イ 頭部	1660点	イ 頭部	1140点	イ 頭部	1140点							1 3テスラ以上の機器による場合	1400点
ロ 躯幹	1780点	ロ 躯幹	1220点	ロ 躯幹	1220点	イ 1.5テスラ以上の機器による場合	1230点	1 1.5テスラ以上の機器による場合	1300点	1 1.5テスラ以上の機器による場合	1330点	2 1.5テスラ以上3テスラ未満の機器による場合	1330点
ハ 四肢	1690点	ハ 四肢	1160点	ハ 四肢	1160点	ロ 1以外の場合	1080点	2 1以外の場合	1080点	2 1以外の場合	1000点	3 1又は2以外の場合	950点
2 特殊MRI撮影(管腔描写を行った場合)		2 特殊MRI撮影(管腔描写を行った場合)		2 特殊MRI撮影(管腔描写を行った場合)		2 特殊MRI撮影(管腔描写を行った場合)		2 特殊MRI撮影(管腔描写を行った場合)					
イ 頭部	1760点	イ 頭部	1760点	イ 頭部	1500点		1530点						
ロ 躯幹	1880点	ロ 躯幹	1880点	ロ 躯幹	1600点								
ハ 四肢	1790点	ハ 四肢	1790点	ハ 四肢	1520点								

※特殊MRI撮影については、別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方社会保険事務局長に届け出た保険医療機関において行われる場合に限り算定する。

「医療機関等における消費税負担に関する分科会」における
議論の中間整理（案）

平成 25 年 月 日

当分科会では、「社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法等の一部を改正する等の法律（平成 24 年法律第 68 号。以下「法」という。）」第 7 条第 1 号トの規定に基づき、医療機関等の仕入れに係る消費税負担について、主に、消費税率 8% への引上げが予定されている平成 26 年 4 月に向けた、診療報酬制度等における対応等に関する検討を行ってきた。

これまでの 8 回にわたる議論を踏まえ、消費税率 8% への引上げ時の対応としては、原則として以下のとおりとする。ただし、意見が一致していない部分等については、今後議論が必要である。

1. 診療報酬とは別建ての高額投資対応について

- 医療機関等における高額の投資に係る消費税の負担については、法第 7 条第 1 号トにおいて、「新たに一定の基準に該当するものに対し区分して措置を講ずることを検討」することとされている。このため、「医療機関等の設備投資に関する調査」を行うとともに、平成 26 年 4 月の消費税率 8% への引上げ時に、例えば、高額投資対応に必要な財源をプールして基金を造成し、医療機関等からの申請に基づいて、審査・支給する仕組みを創設すること（「別建ての高額投資対応」）について検討を行った。
- 診療側委員からは、
 - ・ 診療報酬による対応は補填部分が不明確となり限界があるため、消費税率 10% への引上げ時には税制上の抜本的な対応が必要であり、8% への引上げ時点においては、複雑な対応をすべきではない、
 - ・ 高額投資を行った医療機関の費用を、高額な投資を行っていない医療機関が負担することになるので、不公平感が生じる、という意見など、別建ての高額投資対応を行うことに対する反対意見が多数述べられた。

- 支払側委員からも、
 - ・ 医療機関が独自の経営判断で行う設備投資に対して、患者や保険者が事後的に補填することは理屈に合わず、加入者、事業者の理解を得るのが困難、
 - ・ 今回の引上げ分のみ対応することとすると、不公平感が完全には解消しないのに、システム改修等に膨大なコストがかかるため、効果がコストに見合わない、
などの意見が述べられた。
- また、「医療機関等の設備投資に関する調査」の結果等によれば、医療機関等の投資実績に応じた償還に必要な財源規模を正確に見込むことは困難と考えられる。（詳細は別紙「医療機関等の設備投資に関する調査（結果の概要）」参照）
- 以上のとおり、診療側委員、支払側委員の意見が一致したことから、消費税率の8%引上げ時には、別建ての高額投資対応は実施せず、診療報酬改定（調剤報酬改定を含む。以下同じ。）により対応することとする。
- なお、診療側委員は、消費税率10%への引上げ時には税制上の抜本的な対応を図るべきであるとして、10%への引上げ時に別建ての高額投資対応を実施することについても否定的であった。

2. 診療報酬による対応について

- 消費税率8%への引上げ時の診療報酬改定については、改定項目の詳細や具体的な引上げ幅は、今後、内閣により決定される消費税対応分の改定率を踏まえて、中医協総会で検討すべき事項である。このため、当分科会では、消費税引上げに伴う改定財源の配分方法に関する基本的な考え方について議論を行った。

(1) 本体報酬

① 上乗せの対象項目について（P）

- 報酬上乗せを行う報酬項目等については、透明性・公平性の観点から、基本診療料・調剤基本料への上乗せで対応すべきとの意見に加え、高額な投資に一定の配慮をする観点から、基本診療料・調剤基本料への上乗せに「個別項目」への上乗せも組み合わせるべきとの意見もあった。以上より、基本診療料・調剤基本料への上乗せによる対応を中心としつつ、「個別項目」への上乗せを組み合わせる形で対応することを基本とする。（P）

（参考：事務局から提示された案）

【本体報酬への上乗せ方法】

案1：基本診療料・調剤基本料に消費税対応分を上乗せ

案2：消費税負担が大きいと考えられる点数項目に代表させて、消費税対応分を上乗せ
（個別項目）

案3：1点単価に消費税対応分を上乗せ

- また、基本診療料・調剤基本料へ上乗せする場合の上乗せ方法については、基本的に以下のとおりとする。
 - ① 医科診療報酬では、
 - ア 診療所については、初・再診料及び有床診療所入院基本料に上乗せする。
 - イ 病院については、診療所と初・再診料の点数を変えないようにするため、診療所に乗せた点数と同じ点数を初・再診料（外来診療料を含む。）に上乗せし、余った財源を入院料等に上乗せする。
 - ② 歯科診療報酬では、初・再診料に上乗せする。
 - ③ 調剤報酬は、調剤基本料に上乗せする。
- 「個別項目」の組み合わせ方については、医療経済実態調査の結果等を踏まえ、今後検討する。

②消費税引上げに伴う改定財源の配分の考え方について

○ 消費税引上げに伴う本体報酬に係る改定財源の配分については、以下の算式で得られる数値により財源を按分することを基本とする。

①医科、歯科、調剤間での財源配分

〈医科、歯科、調剤ごとの医療費シェア〉 × 〈医科、歯科、調剤ごとの課税経費率〉

②病院、診療所間での財源配分

〈病院、診療所ごとの医療費シェア〉 × 〈病院、診療所ごとの課税経費率〉

③入院料間での財源配分

〈各入院料ごとの医療費シェア〉 × 〈各入院料ごとの課税経費率〉

※課税経費率：医療経済実態調査等より算出した、当該分類ごとの費用と損益差額の合計額に占める課税仕入れ（原則として、医薬品、特定保険医療材料に係るものを除く）の割合

○ なお、上記③の入院料間の財源配分を行う際は、

- ・ 救命救急入院料、ハイケアユニット入院医療管理料などの特定入院料については、医療経済実態調査から当該入院料ごとの課税経費率が把握できないため、当該入院料を算定している病院が最も多く算定している入院基本料（一般病棟7対1入院基本料など）と同じ課税経費率であるとみなす等の工夫が必要であること、
- ・ 本体報酬に薬価、特定保険医療材料価格が包括されている入院料（DPC制度における診療報酬の包括評価部分を含む。）については、医薬品、特定保険医療材料に係る仕入れを含めた課税仕入れ割合を課税経費率として計算する必要があること

に留意が必要である。

(2) 薬価、特定保険医療材料価格

①改定方式について

- 薬価、特定保険医療材料価格については、現行上、市場実勢価格に消費税率を上乗せする仕組みとしていることから、消費税率8%への引上げ時にも同様の対応をすることを基本とする。

改定後価格＝

販売価格の加重平均値（消費税抜きの市場実勢価格×108%）＋（現行価格×調整幅）

②薬価、特定保険医療材料価格に係る消費税対応分の表示方法について

- 医療関係者や患者にとって、薬価や特定保険医療材料価格に消費税対応分が上乗せされていることが理解しづらいため、消費税対応分についての表示をすべきであるが、いわゆる「調整幅」があるため、単純に価格に税率を乗じたものが消費税対応分となるわけではなく、正確な金額を明細書等に表示しようとするると複雑な表記をするためのシステム改修が必要となり、患者にとっても理解が難しいといった問題がある。
- このため、消費税対応分が薬価、特定保険医療材料価格に上乗せされている旨の表示を簡略な方法で行うこととする。（具体的な表示方法については引き続き検討する。）

（参考：事務局から提示された案）

【薬価、特定保険医療材料価格等に係る消費税対応分の表示方法】

案1：薬価、特定保険医療材料価格について、消費税対応分を告示等で区分して表示

案2：案1に加えて、医療機関等が発行する患者への明細書、薬剤情報提供文書等において当該患者の薬剤又は保険医療材料の「薬価及びそのうちの消費税対応分」「特定保険医療材料及びそのうちの消費税対応分」を表示

(3) 財源について

- 当分科会において、過去の消費税対応を中心に議論を行ったところ、消費税が導入・引上げされた平成元年、9年における対応については、例えば、診療側委員からは、
 - ・ 本体報酬に係る改定財源の計算式において、「消費者物価への影響」の率を乗じていることなど財源規模の考え方に問題があり、これまでの診療報酬による補填額を上回る控除対象外消費税が発生しているという意見があった一方、支払側委員からは、
 - ・ 控除対象外消費税については、これまでの診療報酬改定の中で全体として手当されているという意見があった。

(参考：平成9年の計算式)

①薬価基準分 (薬剤費の割合) × (105/103-1)

②特定保険医療材料 (特定保険医療材料の割合) × (105/103-1)

③診療報酬本体分

{100 - (人件費の割合) - (薬剤費の割合) - (特定保険医療材料の割合)
- (非課税品目の割合)} × 1.5/100 (消費者物価への影響)

※「消費者物価への影響」の1.5/100という数字は、平成9年の消費税引上げ時に、経済企画庁が消費税率引上げが国内物価に与える影響として試算した数値に基づいている。

- 今回の消費税引上げ時の対応については、現在実施中の医療経済実態調査の結果等により適切に医療機関等の課税経費率を把握した上で、今回の消費税率引上げによる消費税負担の増加分に対して適切に手当がなされるよう、内閣において、消費税率の引上げが物価に与える影響などを勘案し、適切にその財源規模を決定すべきである。

以上